

総合人文社会科学専攻

人間文化学分野

履修案内

2022年度

信州大学大学院総合人文社会科学研究科

目 次

1. 人間文化学分野 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）	1
2. 2022年度スケジュール，学年暦	2
3. 履修及び研究計画について	4
4. 人間文化学分野授業科目一覧	5
5. 領域ごとの授業科目一覧	8
6. 2022年度開講授業科目一覧	25
7. 大学院共通教育用科目について	28
8. 学位論文について	29
9. 学年中途の修了について	31
10. 資格取得について	33
(1) 教育職員免許状の取得について	33
(2) 専門社会調査士の資格取得について	34
(3) 博物館学芸員の資格取得について	34
(4) 学部授業の単位修得について	34
11. キャンパス情報システム利用の手引き	35
(1) キャンパス情報システムユーザー登録の方法	35
(2) 「Webによる履修登録・成績確認」操作手引書	38
(3) Webによるシラバスの閲覧	42
12. eALPS（信州大学共通教育基盤システム）利用の手引き	43
13. 教員名簿	46
14. 事務窓口	47
15. 校舎配置図	48

1. 人間文化学分野 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

人間文化学分野では、総合人文社会科学研究科（総合人文社会科学専攻）の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に則り、人間文化学に関わる地域中核人材・研究者・教育者として不可欠な以下の知識や能力を十分に培い、人間とは何かを追求する基礎学問としての人文学の専門的素養を身につけた学生に対して、「修士（文学）」の学位を授与する。

成績評価の公正さと透明性を確保するため、成績の評定は、各科目に掲げられた授業の狙い・目標に向けた到達度をめやすとして採点する。

学位論文に係る評価並びに修了の認定は、客観性及び厳格性を確保するため、その基準をあらかじめ明示するとともに、当該基準に従って適切に行う。

1. 専門基礎力

思想、歴史、社会、情報、言語、芸術など多種多様な側面を持つ人間文化に関する深い素養と幅広い理解を基盤として、その文化を継承し、柔軟な感性と創造的な論考により専門領域の問題を客観的・学問的に究明し、独自に理論を構築する能力や仮説を検証する能力を有する。

2. 分析力・応用力

人間文化に関する文献・資料を収集・調査し分析・考察する人文学の伝統的な手法を身につけるとともに、他の学問分野の解析手法を併せて修得することによって、複雑多様化する現代社会の課題に柔軟な対応ができる応用力を有する。

3. 提案力

高度な言語運用能力とコミュニケーション能力を基盤として、多領域のステークホルダーと協働し、現代社会の課題に取り組みながら、独創的かつ多文化共生的な英知の創成と提案を行う力を有する。

4. 俯瞰力

人間と社会を探究する学問分野間の総合的な知見を活かし、俯瞰的な視野で課題を捉える力を有する。

5. 倫理観

人間文化学に関わる地域中核人材・研究者・教育者として備わっているべき高い倫理観を有する。

2. 2022年度 人間文化学分野 スケジュール

学 年 開 始	4月1日(金)
入 学 式	4月4日(月)
ガ イ ダ ン ス	4月5日(火)
前 期 授 業 開 始	4月8日(金)
前 期 履 修 登 録 期 間	4月3日(日)～4月20日(水)
前 期 履 修 登 録 確 認 ・ 訂 正 期 間	4月22日(金)～4月27日(水)
学 位 論 文 題 目 提 出 期 限	5月31日(火)
開 学 記 念 日 (通 常 授 業)	6月1日(水)
前 期 授 業 終 了	7月28日(木)
前 期 試 験	7月29日(金)～8月4日(木)
夏 季 休 業	8月5日(金)～9月25日(日)
後 期 授 業 開 始	9月26日(月)
後 期 履 修 登 録 期 間	9月20日(火)～10月10日(月)
後 期 履 修 登 録 確 認 ・ 訂 正 期 間	10月12日(水)～10月18日(火)
学 位 論 文 提 出 期 限	12月26日(月)
冬 季 休 業	12月28日(水)～1月4日(水)
後 期 授 業 終 了	1月23日(月)
後 期 試 験	1月24日(火)～1月30日(月)
春 季 休 業	1月31日(火)～
学 位 記 授 与 式	3月21日(火)

2022年度 総合人文社会科学研究科 学年暦

前期							後期										
	日	月	火	水	木	金	土	備考		日	月	火	水	木	金	土	備考
4						1	2	4日 入学式・ガイダンス 5~7日 ガイダンス 4~5日 健康診断(長野(教育)キャンパス) 8日 前期授業開始 21日 健康診断(松本キャンパス)	10							1	22日 水曜日の授業を実施
	3	4	5	6	7	8	9			2	3	4	5	6	7	8	
	10	11	12	13	14	15	16			9	10	11	12	13	14	15	
	17	18	19	20	21	22	23			16	17	18	19	20	21	22	
	24	25	26	27	28	29	30			23	24	25	26	27	28	29	
5	1	2	3	4	5	6	7	1日 開学記念日	11			1	2	3	4	5	28日~ 冬季休業(1/4まで)
	8	9	10	11	12	13	14			6	7	8	9	10	11	12	
	15	16	17	18	19	20	21			13	14	15	16	17	18	19	
	22	23	24	25	26	27	28			20	21	22	23	24	25	26	
	29	30	31							27	28	29	30				
6				1	2	3	4	29日~ 期末試験期間	12					1	2	3	13日 臨時休業日 (大学入学共通テスト準備)
	5	6	7	8	9	10	11			4	5	6	7	8	9	10	
	12	13	14	15	16	17	18			11	12	13	14	15	16	17	
	19	20	21	22	23	24	25			18	19	20	21	22	23	24	
	26	27	28	29	30					25	26	27	28	29	30	31	
7						1	2	~4日 期末試験期間 5日~ 夏季休業(9/25まで)	1								24~30日 期末試験期間
	3	4	5	6	7	8	9			1	2	3	4	5	6	7	
	10	11	12	13	14	15	16			8	9	10	11	12	13	14	
	17	18	19	20	21	22	23			15	16	17	18	19	20	21	
	24	25	26	27	28	29	30			22	23	24	25	26	27	28	
8								26日~ 後期授業開始	2				1	2	3	4	21日 修了式(松本キャンパス) 22日 修了式(長野(教育)キャンパス)
	7	8	9	10	11	12	13			5	6	7	8	9	10	11	
	14	15	16	17	18	19	20			12	13	14	15	16	17	18	
	21	22	23	24	25	26	27			19	20	21	22	23	24	25	
	28	29	30	31						26	27	28					
9					1	2	3	振替授業日	3					1	2	3	4
	4	5	6	7	8	9	10			5	6	7	8	9	10	11	
	11	12	13	14	15	16	17			12	13	14	15	16	17	18	
	18	19	20	21	22	23	24			19	20	21	22	23	24	25	
	25	26	27	28	29	30				26	27	28	29	30	31		

 振替授業日
 期末試験期間
 休業日
 ○ 祝日・振替休日

3. 履修及び研究計画について

修了要件

2年以上在学し、共通基幹科目群 8 単位以上、専門基盤科目群 10 単位以上、専門発展科目群 8 単位以上、合計 30 単位以上（自身の所属する分野以外の分野の科目を 1 科目以上含む）を修得する。かつ当該課程の目的に応じ、修士論文についての研究の成果の審査及び最終試験に合格すること。

1 履修の計画及び登録

授業科目の履修については、自身が所属する領域の定めに従い、指導教員と相談のうえ計画を立てる。領域ごとの授業科目は、「5. 領域ごとの授業科目一覧」を参照すること。

履修登録は、前期・後期の各学期始めの履修登録期間内に、ACSU にログイン後、キャンパス情報システムにて行う。方法については、「11. キャンパス情報システム利用の手引き」を参照すること。

教育職員免許状の取得要件については、「10. (1) 教育職員免許状の取得について」を参照すること。

2 単位認定（成績評価）

授業科目の成績は、秀・優・良・可・不可で評価される。「不可」の科目は不合格となり、「可」以上の科目が合格として単位認定される。

成績評価に疑義が生じた場合は、成績が開示された日から 1 週間以内（土日祝日を含む）に、文書の形で（書式指定）人文学部学務係へ申し立てること。

3 研究計画

指導教員と相談のうえ、「研究指導計画書」を入学年度の 4 月末日までに学務係及び指導教員に提出すること。

研究計画に変更が生じた場合は、変更後の研究計画書を再度提出すること。

4. 人間文化学分野授業科目一覧

(総合人文社会科学専攻 総合人文社会科学専攻)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習		
共通基幹科目群	解析手法論Ⅰ	1・2前		2		○			2単位選択必修 共同	
	解析手法論Ⅰ・心理統計法特論	1・2前		2		○				
	解析手法論Ⅱ	1・2後		2		○				
	解析手法論Ⅱ・心理学研究法特論	1・2後		2		○			2単位選択必修 共同	
	人文社会科学研究者倫理A	1・2前		2		○				
	人文社会科学研究者倫理B	1・2前		2		○				
	小計(6科目)	—	0	12	0	—				
	分野横断科目	人文社会科学修論課題合同発表A	1通		2			○		共同・集中 共同・集中
		人文社会科学修論課題合同発表B	2通	2				○		
		社会課題別PBL A	1後	2				○		共同
		社会課題別PBL B	2前		2			○		共同
小計(4科目)		—	4	4	0	—				
人間文化学分野	哲学思想論	1前		2		○			2単位選択必修 オムニバス	
	文化情報論・社会学論	1前		2		○				
	歴史学論	1前		2		○			オムニバス	
	日本言語文化論	1前		2		○				
	英米言語文化論	1前		2		○			オムニバス	
	比較言語文化論	1前		2		○				
	芸術コミュニケーション論	1前		2		○			オムニバス	
	哲学思想論総合演習Ⅰ(哲学総合)	1前		2			○			
	哲学思想論総合演習Ⅱ(比較思想)	1後		2			○		オムニバス	
	文化情報論・社会学総合演習Ⅰ(現代文化)	1前		2			○			
	文化情報論・社会学総合演習Ⅱ(社会情報)	1後		2			○		オムニバス	
	歴史学総合演習Ⅰ(日本史学研究法)	1前		2			○			
	歴史学総合演習Ⅱ(西洋史・東洋史学研究法)	1後		2			○		オムニバス	
	日本語文化総合演習Ⅰ(異文化としての日本語・日本文学)	1前		2			○			
	日本語文化総合演習Ⅱ(古代日本語文献コミュニケーション論)	1後		2			○		オムニバス	
	英米言語文化総合演習Ⅰ(英語学)	1前		2			○			
	英米言語文化総合演習Ⅱ(英米文学文化)	1後		2			○		オムニバス	
	比較言語文化総合演習Ⅰ(散文)	1前		2			○			
	比較言語文化総合演習Ⅱ(韻文)	1後		2			○		オムニバス	
	芸術コミュニケーション総合演習Ⅰ(理論と歴史)	1前		2			○			
	芸術コミュニケーション総合演習Ⅱ(個別研究)	1後		2			○		オムニバス	
	哲学思想論実践演習Ⅰ(アカデミックリテラシー)	1前		2			○			
	哲学思想論実践演習Ⅱ(イノベーションコンピテンシー)	1後		2			○		共同	
	社会学実践演習Ⅰ(社会学の理論と実証)	1前		2			○			
	社会学実践演習Ⅱ(質的研究法)	1後		2			○		共同	
	文化情報論実践演習Ⅰ(内容分析)	1前		2			○			
	文化情報論実践演習Ⅱ(行動調査)	1後		2			○		共同	
	歴史学実践演習Ⅰ(史学概論・日本史)	1前		2			○			
	歴史学実践演習Ⅱ(史学概論・西洋史・東洋史)	1後		2			○		共同	
	日本文学実践演習Ⅰ(韻文)	1前		2			○			
	日本文学実践演習Ⅱ(散文)	1後		2			○		共同	
	日本語学実践演習Ⅰ(古代語)	1前		2			○			
日本語学実践演習Ⅱ(近代語)	1後		2			○		4単位選択必修		
日本語教育学実践演習Ⅰ(言語研究と言語教育)	1前		2			○				
日本語教育学実践演習Ⅱ(第二言語習得・学習)	1後		2			○				

	中国語学・文学実践演習Ⅰ（中国文学）	1前	2		○	必修 共同 共同 共同 共同 共同 共同 共同 共同 共同 共同 共同 共同
	中国語学・文学実践演習Ⅱ（現代中国語学）	1後	2		○	
	比較文学実践演習Ⅰ（詩）	1前	2		○	
	比較文学実践演習Ⅱ（小説）	1後	2		○	
	フランス語学・フランス文学実践演習Ⅰ（基礎的方法論）	1前	2		○	
	フランス語学・フランス文学実践演習Ⅱ（発展的方法論）	1後	2		○	
	ドイツ語学・ドイツ文学実践演習Ⅰ（ドイツ語学研究）	1前	2		○	
	ドイツ語学・ドイツ文学実践演習Ⅱ（文学研究方法論）	1後	2		○	
	英語学実践演習Ⅰ（英語学概論）	1前	2		○	
	英語学実践演習Ⅱ（英語学方法論研究）	1後	2		○	
	英語文学実践演習Ⅰ（イギリス文学文化）	1前	2		○	
	英語文学実践演習Ⅱ（アメリカ文学文化）	1後	2		○	
	芸術コミュニケーション実践演習Ⅰ（リサーチ・ベース）	1前	2		○	
	芸術コミュニケーション実践演習Ⅱ（パブリケーション・ベース）	1後	2		○	
	小計（49科目）	—	98		—	
専門 発展 科目 群	哲学思想論ARⅠ（哲学的対話の方法）	2前	2		○	オムニバス
	哲学思想論ARⅡ（哲学的対話の実践）	2後	2		○	オムニバス
	文化情報論・社会学ARⅠ（調査企画設計）	2前	2		○	オムニバス
	文化情報論・社会学ARⅡ（総合調査法）	2後	2		○	オムニバス
	歴史学ARⅠ（史料調査法・日本史）	2前	2		○	オムニバス
	歴史学ARⅡ（史料調査法・西洋史・東洋史）	2後	2		○	オムニバス
	日本語文化ARⅠ（コミュニケーションツールとしての日本語・日本文学）	2前	2		○	オムニバス
	日本語文化ARⅡ（近代を中心とする日本語文獻コミュニケーション論）	2後	2		○	オムニバス
	英米言語文化ARⅠ（英語学）	2前	2		○	オムニバス
	英米言語文化ARⅡ（英米文学文化）	2後	2		○	オムニバス
	比較言語文化ARⅠ（多文化交流サロン）	2前	2		○	オムニバス
	比較言語文化ARⅡ（外国語サロン）	2後	2		○	オムニバス
	芸術コミュニケーションARⅠ（創作と芸術実践）	2前	2		○	オムニバス
	芸術コミュニケーションARⅡ（芸術実践と展開）	2後	2		○	オムニバス
	小計（14科目）	—	28		—	
人間 文化 化学 分野 発展 科目 目	哲学思想論研究Ⅰ（心と科学）	1後・2前	2		○	隔年
	哲学思想論研究Ⅱ（言語と形而上学）	1後・2前	2		○	隔年
	哲学思想論研究Ⅲ（西洋哲学）	1後・2前	2		○	隔年
	哲学思想論研究Ⅳ（現代哲学）	1後・2前	2		○	隔年
	哲学思想論研究Ⅴ（比較思想の理論）	1後・2前	2		○	隔年
	哲学思想論研究Ⅵ（比較思想の方法）	1後・2前	2		○	隔年
	哲学思想論研究Ⅶ（中国思想）	1後・2前	2		○	隔年
	哲学思想論研究Ⅷ（東洋思想）	1後・2前	2		○	隔年
	社会学研究Ⅰ（社会学理論構築法）	1後・2前	2		○	隔年
	社会学研究Ⅱ（環境・地域社会学）	1後・2前	2		○	隔年
	文化情報論研究Ⅰ（批判的思考）	1後・2前	2		○	隔年
	文化情報論研究Ⅱ（科学的懐疑論）	1後・2前	2		○	隔年
	文化情報論研究Ⅲ（多変量解析）	1後・2前	2		○	隔年
	文化情報論研究Ⅳ（消費行動）	1後・2前	2		○	隔年
	文化情報論研究Ⅴ（社会的行動）	1後・2前	2		○	隔年
	文化情報論研究Ⅵ（メディアコミュニケーション）	1後・2前	2		○	隔年
	日本史研究Ⅰ（日本近世史研究）	1後・2前	2		○	隔年
	日本史研究Ⅱ（日本近世史料論）	1後・2前	2		○	隔年
	日本史研究Ⅲ（日本近代社会史）	1後・2前	2		○	隔年
	日本史研究Ⅳ（日本現代社会史）	1後・2前	2		○	隔年
	東洋史研究Ⅰ（アジア近世・近代史）	1後・2前	2		○	隔年
	東洋史研究Ⅱ（中国近世・近代史）	1後・2前	2		○	隔年
西洋史研究Ⅰ（経済）	1後・2前	2		○	隔年	
西洋史研究Ⅱ（社会）	1後・2前	2		○	隔年	

日本文学研究Ⅰ（古代 - 中世期文学）	1後・2前	2			○	隔年
日本文学研究Ⅱ（散文）	1後・2前	2			○	隔年
日本文学研究Ⅲ（近世 - 明治期文学）	1後・2前	2			○	隔年
日本文学研究Ⅳ（韻文）	1後・2前	2			○	隔年
日本語学研究Ⅰ（歴史言語学）	1後・2前	2			○	隔年
日本語学研究Ⅱ（言語の社会性）	1後・2前	2			○	隔年
日本語教育学研究Ⅰ（第二言語指導の理論と技術）	1後・2前	2			○	隔年
日本語教育学研究Ⅱ（第二言語学習者の特性）	1後・2前	2			○	隔年
中国文学研究Ⅰ（古典詩）	1後・2前	2			○	隔年
中国文学研究Ⅱ（古典文）	1後・2前	2			○	隔年
中国語学研究Ⅰ（現代中国語文法）	1後・2前	2			○	隔年
中国語学研究Ⅱ（現代中国語意味論）	1後・2前	2			○	隔年
比較文学研究Ⅰ（西洋古典韻文講読）	1後・2前	2			○	隔年
比較文学研究Ⅱ（西洋古典散文講読）	1後・2前	2			○	隔年
比較文学研究Ⅲ（近代詩）	1後・2前	2			○	隔年
比較文学研究Ⅳ（近代小説）	1後・2前	2			○	隔年
フランス語学・フランス文学研究Ⅰ（文学と思想）	1後・2前	2			○	隔年
フランス語学・フランス文学研究Ⅱ（文学とメディア）	1後・2前	2			○	隔年
フランス語学・フランス文学研究Ⅲ（詩法）	1後・2前	2			○	隔年
フランス語学・フランス文学研究Ⅳ（19世紀フランス詩研究）	1後・2前	2			○	隔年
ドイツ語学・ドイツ文学研究Ⅰ（ドイツ語造語論）	1後・2前	2			○	隔年
ドイツ語学・ドイツ文学研究Ⅱ（ドイツ語テキスト分析）	1後・2前	2			○	隔年
ドイツ語学・ドイツ文学研究Ⅲ（20世紀ドイツ文学）	1後・2前	2			○	隔年
ドイツ語学・ドイツ文学研究Ⅳ（ドイツ文学と記憶）	1後・2前	2			○	隔年
英語学研究Ⅰ（通時の研究）	1後・2前	2			○	隔年
英語学研究Ⅱ（共時の研究）	1後・2前	2			○	隔年
英語学研究Ⅲ（英語構造論）	1後・2前	2			○	隔年
英語学研究Ⅳ（英語テキスト分析）	1後・2前	2			○	隔年
英語文学研究Ⅰ（イギリス文学文化）	1後・2前	2			○	隔年
英語文学研究Ⅱ（英語圏文化と映画）	1後・2前	2			○	隔年
英語文学研究Ⅲ（アメリカ文学文化）	1後・2前	2			○	隔年
英語文学研究Ⅳ（英語圏文化批評と映画）	1後・2前	2			○	隔年
芸術コミュニケーション研究Ⅰ（現代舞踊論）	1後・2前	2			○	隔年
芸術コミュニケーション研究Ⅱ（身体論）	1後・2前	2			○	隔年
芸術コミュニケーション研究Ⅲ（現代美術論）	1後・2前	2			○	隔年
芸術コミュニケーション研究Ⅳ（彫刻論）	1後・2前	2			○	隔年
芸術コミュニケーション研究Ⅴ（音楽学研究）	1後・2前	2			○	隔年
芸術コミュニケーション研究Ⅵ（音楽と社会）	1後・2前	2			○	隔年
（研究指導）	1～2通	-	-	-		
小計（62科目）	-	0	124	0	-	

5. 領域ごとの授業科目一覧

(領域)

- (1) 哲学・思想論領域
- (2) 社会学領域
- (3) 文化情報論領域
- (4) 日本史領域
- (5) 東洋史領域
- (6) 西洋史領域
- (7) 日本文学領域
- (8) 日本語学領域
- (9) 日本語教育学領域
- (10) 中国語学・中国文学領域
- (11) 比較文学領域
- (12) ドイツ語学・ドイツ文学領域
- (13) フランス語学・フランス文学領域
- (14) 英語学領域
- (15) 英語文学領域
- (16) 芸術コミュニケーション領域

※一覧に掲げる必要最低単位数は、修了に必要な単位数を示している。

教育職員免許状取得のために必要な単位数については、「10. (1) 教育職員免許状の取得について」を参照すること。

(1) 哲学・思想論領域

科目群	授業科目	単位	必要最低単位数	
共通基幹科目	解析手法論 I	2	8	30
	人文社会科学研究者倫理A	2		
	社会課題別PBL A	2		
	人文社会科学修論課題合同発表B	2		
	解析手法論 II	2		
	社会課題別PBL B	2		
専門基盤科目	人文社会科学修論課題合同発表A	2	10	
	哲学思想論	2		
	哲学思想論総合演習 I (哲学総合)	2		
	哲学思想論総合演習 II (比較思想)	2		
	哲学思想論実践演習 I (アカデミックリテラシー)	2		
哲学思想論実践演習 II (イノベーションコンピテンシー)	2			
専門発展科目	哲学思想論AR I (哲学的対話の方法)	2	8	
	哲学思想論AR II (哲学的対話の実践)	2		
	哲学思想論研究 I (心と科学)	2		
	哲学思想論研究 II (言語と形而上学)	2		
	哲学思想論研究 III (西洋哲学)	2		
	哲学思想論研究 IV (現代哲学)	2		
	哲学思想論研究 V (比較思想の理論)	2		
	哲学思想論研究 VI (比較思想の方法)	2		
	哲学思想論研究 VII (中国思想)	2		
	哲学思想論研究 VIII (東洋思想)	2		
他分野の専門(基盤または発展)科目1科目以上				

(2) 社会学領域

科目群	授業科目	単位	必要最低単位数	
共通基幹科目	解析手法論 I	2	8	30
	人文社会科学研究者倫理A	2		
	社会課題別PBL A	2		
	人文社会科学修論課題合同発表B	2		
	解析手法論 II	2		
	社会課題別PBL B	2		
専門基盤科目	人文社会科学修論課題合同発表A	2	10	
	文化情報論・社会学論	2		
	文化情報論・社会学総合演習 I (現代文化)	2		
	文化情報論・社会学総合演習 II (社会情報)	2		
	社会学実践演習 I (社会学の理論と実証)	2		
社会学実践演習 II (質的研究法)	2			
専門発展科目	*文化情報・社会学AR I (調査企画設計)	2	8	
	*文化情報・社会学AR II (総合調査法)	2		
	*社会学研究 I (社会学理論構築法)	2		
	*社会学研究 II (環境・地域社会学)	2		
	文化情報論研究 I (批判的思考)	2		
	文化情報論研究 II (科学的懐疑論)	2		
	文化情報論研究 III (多変量解析)	2		
	文化情報論研究 IV (消費行動)	2		
	文化情報論研究 V (社会的行動)	2		
	文化情報論研究 VI (メディアコミュニケーション)	2		
	*の授業科目から6単位以上必修			
他分野の専門(基盤または発展)科目1科目以上				

(3) 文化情報論領域

科目群	授業科目	単位	必要最低単位数	
共通基幹科目	解析手法論 I	2	8	30
	人文社会科学研究者倫理A	2		
	社会課題別PBL A	2		
	人文社会科学修論課題合同発表B	2		
	解析手法論 II	2		
	社会課題別PBL B	2		
専門基盤科目	人文社会科学修論課題合同発表A	2		
	文化情報論・社会学論	2	10	
	文化情報論・社会学総合演習 I (現代文化)	2		
	文化情報論・社会学総合演習 II (社会情報)	2		
	文化情報論実践演習 I (内容分析)	2		
専門発展科目	文化情報論実践演習 II (行動調査)	2		
	*文化情報・社会学AR I (調査企画設計)	2	8	
	*文化情報・社会学AR II (総合調査法)	2		
	社会学研究 I (社会学理論構築法)	2		
	社会学研究 II (環境・地域社会学)	2		
	*文化情報論研究 I (批判的思考)	2		
	*文化情報論研究 II (科学的懐疑論)	2		
	*文化情報論研究 III (多変量解析)	2		
	*文化情報論研究 IV (消費行動)	2		
	*文化情報論研究 V (社会的行動)	2		
	*文化情報論研究 VI (メディアコミュニケーション)	2		
*の授業科目から6単位以上必修				
他分野の専門(基盤または発展)科目1科目以上				

(4) 日本史領域

科目群	授業科目	単位	必要最低単位数		
共通基幹科目	解析手法論 I	2	8	30	
	人文社会科学研究者倫理A	2			
	社会課題別PBL A	2			
	人文社会科学修論課題合同発表B	2			
	解析手法論 II	2			
	社会課題別PBL B	2			
専門基盤科目	歴史学論	2	10		
	歴史学総合演習 I (日本史学研究法)	2			
	歴史学総合演習 II (西洋史・東洋史学研究法)	2			
	歴史学実践演習 I (史学概論・日本史)	2			
	歴史学実践演習 II (史学概論・西洋史・東洋史)	2			
専門発展科目	*歴史学AR I (史料調査法・日本史)	2	8		
	歴史学AR II (史料調査法・西洋史・東洋史)	2			
	*日本史研究 I (日本近世史研究)	2			
	*日本史研究 II (日本近世史料論)	2			
	*日本史研究 III (日本近代社会史)	2			
	*日本史研究 IV (日本現代社会史)	2			
	東洋史研究 I (アジア近世・近代史)	2			
	東洋史研究 II (中国近世・近代史)	2			
	西洋史研究 I (経済)	2			
	西洋史研究 II (社会)	2			
	*の授業科目から6単位以上必修				
	他分野の専門(基盤または発展)科目1科目以上				

(5) 東洋史領域

科目群	授業科目	単位	必要最低単位数	
共通基幹科目	解析手法論 I	2	8	30
	人文社会科学研究者倫理A	2		
	社会課題別PBL A	2		
	人文社会科学修論課題合同発表B	2		
	解析手法論 II	2		
	社会課題別PBL B	2		
専門基盤科目	歴史学論	2	10	
	歴史学総合演習 I (日本史学研究法)	2		
	歴史学総合演習 II (西洋史・東洋史学研究法)	2		
	歴史学実践演習 I (史学概論・日本史)	2		
	歴史学実践演習 II (史学概論・西洋史・東洋史)	2		
専門発展科目	歴史学AR I (史料調査法・日本史)	2	8	
	*歴史学AR II (史料調査法・西洋史・東洋史)	2		
	日本史研究 I (日本近世史研究)	2		
	日本史研究 II (日本近世史料論)	2		
	日本史研究 III (日本近代社会史)	2		
	日本史研究 IV (日本現代社会史)	2		
	*東洋史研究 I (アジア近世・近代史)	2		
	*東洋史研究 II (中国近世・近代史)	2		
	西洋史研究 I (経済)	2		
	西洋史研究 II (社会)	2		
	*必修授業科目			
	他分野の専門(基盤または発展)科目1科目以上			

(6) 西洋史領域

科目群	授業科目	単位	必要最低単位数	
共通基幹科目	解析手法論 I	2	8	30
	人文社会科学研究者倫理A	2		
	社会課題別PBL A	2		
	人文社会科学修論課題合同発表B	2		
	解析手法論 II	2		
	社会課題別PBL B	2		
専門基盤科目	歴史学論	2	10	
	歴史学総合演習 I (日本史学研究法)	2		
	歴史学総合演習 II (西洋史・東洋史学研究法)	2		
	歴史学実践演習 I (史学概論・日本史)	2		
	歴史学実践演習 II (史学概論・西洋史・東洋史)	2		
専門発展科目	歴史学AR I (史料調査法・日本史)	2	8	
	*歴史学AR II (史料調査法・西洋史・東洋史)	2		
	日本史研究 I (日本近世史研究)	2		
	日本史研究 II (日本近世史料論)	2		
	日本史研究 III (日本近代社会史)	2		
	日本史研究 IV (日本現代社会史)	2		
	東洋史研究 I (アジア近世・近代史)	2		
	東洋史研究 II (中国近世・近代史)	2		
	*西洋史研究 I (経済)	2		
	*西洋史研究 II (社会)	2		
	*必修授業科目			
	他分野の専門(基盤または発展)科目1科目以上			

(7) 日本文学領域

科目群	授業科目	単位	必要最低単位数	
共通 基幹 科目	解析手法論 I	2	8	30
	人文社会科学研究者倫理A	2		
	社会課題別PBL A	2		
	人文社会科学修論課題合同発表B	2		
	解析手法論 II	2		
	社会課題別PBL B	2		
専門 基盤 科目	人文社会科学修論課題合同発表A	2	10	
	*日本語文化論	2		
	*日本語文化総合演習 I (異文化としての日本語・日本文学)	2		
	*日本語文化総合演習 II (古代日本語文献コミュニケーション論)	2		
	*日本文学実践演習 I (韻文)	2		
	*日本文学実践演習 II (散文)	2		
	日本語学実践演習 I (古代語)	2		
	日本語学実践演習 II (近-現代語)	2		
	日本語教育学実践演習 I (言語研究と言語教育)	2		
	日本語教育学実践演習 II (第二言語習得・学習)	2		
*必修授業科目				
専門 発展 科目	*日本語文化AR I (コミュニケーションツールとしての日本語・日本文学)	2	8	
	*日本語文化AR II (近代日本語文献コミュニケーション論)	2		
	*日本文学研究 I (古代-中世期文学)	2		
	*日本文学研究 II (散文)	2		
	*日本文学研究 III (近世-明治期文学)	2		
	*日本文学研究 IV (韻文)	2		
	日本語学研究 I (古代語)	2		
	日本語学研究 II (近-現代語)	2		
	日本語教育学研究 I (第二言語指導の理論と技術)	2		
	日本語教育学研究 II (第二言語学習者の特性)	2		
	*の授業科目から6単位以上必修			
他分野の専門(基盤または発展)科目1科目以上				

(8) 日本語学領域

科目群	授業科目	単位	必要最低単位数	
共通 基幹 科目	解析手法論 I	2	8	30
	人文社会科学研究者倫理A	2		
	社会課題別PBL A	2		
	人文社会科学修論課題合同発表B	2		
	解析手法論 II	2		
	社会課題別PBL B	2		
専門 基盤 科目	人文社会科学修論課題合同発表A	2		
	*日本語文化論	2	10	
	*日本語文化総合演習 I (異文化としての日本語・日本文学)	2		
	*日本語文化総合演習 II (古代日本語文献コミュニケーション論)	2		
	日本文学実践演習 I (韻文)	2		
	日本文学実践演習 II (散文)	2		
	*日本語学実践演習 I (古代語)	2		
	*日本語学実践演習 II (近-現代語)	2		
	日本語教育学実践演習 I (言語研究と言語教育)	2		
日本語教育学実践演習 II (第二言語習得・学習)	2			
*必修授業科目				
専門 発展 科目	日本語文化AR I (コミュニケーションツールとしての日本語・日本文学)	2	8	
	*日本語文化AR II (近代日本語文献コミュニケーション論)	2		
	日本文学研究 I (古代-中世期文学)	2		
	日本文学研究 II (散文)	2		
	日本文学研究 III (近世-明治期文学)	2		
	日本文学研究 IV (韻文)	2		
	*日本語学研究 I (古代語)	2		
	*日本語学研究 II (近-現代語)	2		
	日本語教育学研究 I (第二言語指導の理論と技術)	2		
	日本語教育学研究 II (第二言語学習者の特性)	2		
*必修授業科目				
他分野の専門(基盤または発展)科目1科目以上				

(9) 日本語教育学領域

科目群	授業科目	単位	必要最低単位数	
共通 基幹 科目	解析手法論 I	2	8	30
	人文社会科学研究者倫理A	2		
	社会課題別PBL A	2		
	人文社会科学修論課題合同発表B	2		
	解析手法論 II	2		
	社会課題別PBL B	2		
専門 基盤 科目	人文社会科学修論課題合同発表A	2	10	
	*日本語文化論	2		
	*日本語文化総合演習 I (異文化としての日本語・日本文学)	2		
	*日本語文化総合演習 II (古代日本語文献コミュニケーション論)	2		
	日本文学実践演習 I (韻文)	2		
	日本文学実践演習 II (散文)	2		
	日本語学実践演習 I (古代語)	2		
	日本語学実践演習 II (近-現代語)	2		
*日本語教育学実践演習 I (言語研究と言語教育)	2			
*日本語教育学実践演習 II (第二言語習得・学習)	2			
*必修授業科目				
専門 発展 科目	*日本語文化AR I (コミュニケーションツールとしての日本語・日本文学)	2	8	
	日本語文化AR II (近代日本語文献コミュニケーション論)	2		
	日本文学研究 I (古代-中世期文学)	2		
	日本文学研究 II (散文)	2		
	日本文学研究 III (近世-明治期文学)	2		
	日本文学研究 IV (韻文)	2		
	日本語学研究 I (古代語)	2		
	日本語学研究 II (近-現代語)	2		
	*日本語教育学研究 I (第二言語指導の理論と技術)	2		
	*日本語教育学研究 II (第二言語学習者の特性)	2		
	*必修授業科目			
他分野の専門(基盤または発展)科目1科目以上				

(10) 中国語学・中国文学領域

科目群	授業科目	単位	必要最低単位数	
共通基幹科目	解析手法論 I	2	8	30
	人文社会科学研究者倫理A	2		
	社会課題別PBL A	2		
	人文社会科学修論課題合同発表B	2		
	解析手法論 II	2		
	社会課題別PBL B	2		
人文社会科学修論課題合同発表A	2			
専門基盤科目	比較言語文化論	2	10	
	比較言語文化総合演習 I (散文)	2		
	比較言語文化総合演習 II (韻文)	2		
	中国語学・文学実践演習 I (中国文学)	2		
	中国語学・文学実践演習 II (現代中国語学)	2		
	※他領域の専門基盤科目から4単位まで履修可			
専門発展科目	比較言語文化AR I (多文化交流サロン)	2	8	
	比較言語文化AR II (外国語サロン)	2		
	中国文学研究 I (古典詩)	2		
	中国文学研究 II (古典文)	2		
	中国語学研究 I (現代中国語文法)	2		
	中国語学研究 II (現代中国語意味論)	2		
	※他領域の専門発展科目から4単位まで履修可			
他分野の専門(基盤または発展)科目1科目以上				

(11) 比較文学領域

科目群	授業科目	単位	必要最低単位数	
共通基幹科目	解析手法論 I	2	8	30
	人文社会科学研究者倫理A	2		
	社会課題別PBL A	2		
	人文社会科学修論課題合同発表B	2		
	解析手法論 II	2		
	社会課題別PBL B	2		
人文社会科学修論課題合同発表A	2			
専門基盤科目	比較言語文化論	2	10	
	比較言語文化総合演習 I (散文)	2		
	比較言語文化総合演習 II (韻文)	2		
	比較文学実践演習 I (詩)	2		
	比較文学実践演習 II (小説)	2		
	※他領域の専門基盤科目から4単位まで履修可			
専門発展科目	比較言語文化AR I (多文化交流サロン)	2	8	
	比較言語文化AR II (外国語サロン)	2		
	比較文学研究 I (西洋古典韻文講読)	2		
	比較文学研究 II (西洋古典散文講読)	2		
	比較文学研究 III (近代詩)	2		
	比較文学研究 IV (近代小説)	2		
	※他領域の専門発展科目から4単位まで履修可			
他分野の専門(基盤または発展)科目1科目以上				

(12) ドイツ語学・ドイツ文学領域

科目群	授業科目	単位	必要最低単位数	
共通基幹科目	解析手法論 I	2	8	30
	人文社会科学研究者倫理A	2		
	社会課題別PBL A	2		
	人文社会科学修論課題合同発表B	2		
	解析手法論 II	2		
	社会課題別PBL B	2		
専門基盤科目	人文社会科学修論課題合同発表A	2	10	
	比較言語文化論	2		
	比較言語文化総合演習 I (散文)	2		
	比較言語文化総合演習 II (韻文)	2		
	ドイツ語学・ドイツ文学実践演習 I (ドイツ語学研究)	2		
	ドイツ語学・ドイツ文学実践演習 II (文学研究方法論)	2		
※他領域の専門基盤科目から4単位まで履修可				
専門発展科目	比較言語文化AR I (多文化交流サロン)	2	8	
	比較言語文化AR II (外国語サロン)	2		
	ドイツ語学・ドイツ文学研究 I (ドイツ語構造論)	2		
	ドイツ語学・ドイツ文学研究 II (ドイツ語テキスト分析)	2		
	ドイツ語学・ドイツ文学研究 III (20世紀ドイツ文学)	2		
	ドイツ語学・ドイツ文学研究 IV (ドイツ文学と記憶)	2		
※他領域の専門発展科目から4単位まで履修可				
他分野の専門(基盤または発展)科目1科目以上				

(13) フランス語学・フランス文学領域

科目群	授業科目	単位	必要最低単位数	
共通基幹科目	解析手法論 I	2	8	30
	人文社会科学研究者倫理A	2		
	社会課題別PBL A	2		
	人文社会科学修論課題合同発表B	2		
	解析手法論 II	2		
	社会課題別PBL B	2		
人文社会科学修論課題合同発表A	2			
専門基盤科目	比較言語文化論	2	10	
	比較言語文化総合演習 I (散文)	2		
	比較言語文化総合演習 II (韻文)	2		
	フランス語学・フランス文学実践演習 I (基礎的方法論)	2		
	フランス語学・フランス文学実践演習 II (発展的方法論)	2		
	※他領域の専門基盤科目から4単位まで履修可			
専門発展科目	比較言語文化AR I (多文化交流サロン)	2	8	
	比較言語文化AR II (外国語サロン)	2		
	フランス語学・フランス文学研究 I (文学と思想)	2		
	フランス語学・フランス文学研究 II (文学とメディア)	2		
	フランス語学・フランス文学研究 III (詩法)	2		
	フランス語学・フランス文学研究 IV (19世紀フランス詩研究)	2		
	※他領域の専門発展科目から4単位まで履修可			
他分野の専門(基盤または発展)科目1科目以上				

(14) 英語学領域

科目群	授業科目	単位	必要最低単位数	
共通基幹科目	解析手法論 I	2	8	30
	人文社会科学研究者倫理A	2		
	社会課題別PBL A	2		
	人文社会科学修論課題合同発表B	2		
	解析手法論 II	2		
	社会課題別PBL B	2		
専門基盤科目	人文社会科学修論課題合同発表A	2	10	
	*英米言語文化論	2		
	*英米言語文化総合演習 I (英語学)	2		
	*英米言語文化総合演習 II (英米文学文化)	2		
	*英語学実践演習 I (英語学概論)	2		
	*英語学実践演習 II (英語学方法論研究)	2		
	英語文学実践演習 I (イギリス文学文化)	2		
	英語文学実践演習 II (アメリカ文学文化)	2		
*必修授業科目				
専門発展科目	*英米言語文化AR I (英語学)	2	8	
	英米言語文化AR II (英米文学文化)	2		
	*英語学研究 I (通時的研究)	2		
	*英語学研究 II (共時的研究)	2		
	*英語学研究 III (英語構造論)	2		
	*英語学研究 IV (英語テキスト分析)	2		
	*英語文学研究 I (イギリス文学文化)	2		
	英語文学研究 II (英語圏文化と映画)	2		
	英語文学研究 III (アメリカ文学文化)	2		
	英語文学研究 IV (英語圏文化批評と映画)	2		
	*の授業科目から6単位以上必修			
他分野の専門(基盤または発展)科目1科目以上				

(15) 英語文学領域

科目群	授業科目	単位	必要最低単位数		
共通基幹科目	解析手法論 I	2	8	30	
	人文社会科学研究者倫理A	2			
	社会課題別PBL A	2			
	人文社会科学修論課題合同発表B	2			
	解析手法論 II	2			
	社会課題別PBL B	2			
人文社会科学修論課題合同発表A	2				
専門基盤科目	*英米言語文化論	2	10		
	*英米言語文化総合演習 I (英語学)	2			
	*英米言語文化総合演習 II (英米文学文化)	2			
	英語学実践演習 I (英語学概論)	2			
	英語学実践演習 II (英語学方法論研究)	2			
	*英語文学実践演習 I (イギリス文学文化)	2			
	*英語文学実践演習 II (アメリカ文学文化)	2			
	*必修授業科目				
専門発展科目	英米言語文化AR I (英語学)	2	8		
	*英米言語文化AR II (英米文学文化)	2			
	英語学研究 I (通時的研究)	2			
	英語学研究 II (共時的研究)	2			
	英語学研究 III (英語構造論)	2			
	英語学研究 IV (英語テキスト分析)	2			
	*英語文学研究 I (イギリス文学文化)	2			
	*英語文学研究 II (英語圏文化と映画)	2			
	*英語文学研究 III (アメリカ文学文化)	2			
	*英語文学研究 IV (英語圏文化批評と映画)	2			
	*の授業科目から6単位以上必修				
	他分野の専門(基盤または発展)科目1科目以上				

(16) 芸術コミュニケーション領域

科目群	授業科目	単位	必要最低単位数	
共通基幹科目	解析手法論 I	2	8	30
	人文社会科学研究者倫理A	2		
	社会課題別PBL A	2		
	人文社会科学修論課題合同発表B	2		
	解析手法論 II	2		
	社会課題別PBL B	2		
人文社会科学修論課題合同発表A	2			
専門基盤科目	芸術コミュニケーション論	2	10	
	芸術コミュニケーション総合演習 I (理論と歴史)	2		
	芸術コミュニケーション総合演習 II (個別研究)	2		
	芸術コミュニケーション実践演習 I (リサーチ・ベース)	2		
	芸術コミュニケーション実践演習 II (パブリケーション・ベース)	2		
	※他領域の専門基盤科目から4単位まで履修可			
専門発展科目	芸術コミュニケーションAR I (創作と芸術実践)	2	8	
	芸術コミュニケーションAR II (芸術実践と展開)	2		
	芸術コミュニケーション研究 I (現代舞踊論)	2		
	芸術コミュニケーション研究 II (身体論)	2		
	芸術コミュニケーション研究 III (現代芸術論)	2		
	芸術コミュニケーション研究 IV (彫刻論)	2		
	芸術コミュニケーション研究 V (音楽学研究)	2		
	芸術コミュニケーション研究 VI (音楽と社会)	2		
	※他領域の専門発展科目から4単位まで履修可			
他分野の専門(基盤または発展)科目1科目以上				

6. 2022年度人間文化学分野授業科目一覧

科目区分	受講登録番号	人間文化学分野授業科目	単位数	担当教員	開講期	曜日時限	
共通基幹科目群	共通基礎科目	UA101500	解析手法論 I	2	澁谷・磯部・飯岡・濱崎・矢部	前期	月 6
		UA103500	解析手法論 II	2	鎌田・金井・矢部	後期	月 6
		UA105500	人文社会科学研究者倫理A	2	早坂・栗田	前期	月 5
	分野横断科目	UA201500	人文社会科学修論課題合同発表A	2	澁谷 他	通年	集中
		UA202600	人文社会科学修論課題合同発表B	2	澁谷 他	通年	集中
		UA203500	社会課題別PBL A	2	菊池 他	後期	集中
		UA204600	社会課題別PBL B	2	濱崎 他	前期	集中
専門基幹科目群	人間文化学分野コア科目	UAA01500	哲学思想論	2	篠原・早坂・護山・三谷	前期	火 5
		UAA02500	文化情報論・社会学論	2	菊池・茅野	前期	水 1
		UAA03500	歴史学論	2	山本・豊岡・佐藤(真)	前期	火 5
		UAA04500	日本語文化論	2	山田・渡邊	前期	火 1
		UAA05500	英米言語文化論	2	伊藤(壺)・杉野・飯岡・趙・スプレッドベリー	前期	木 5
		UAA06500	比較言語文化論	2	野津・澁谷・氏岡・伊藤(加)・磯部・葛西・吉田・鎌田	前期	火 5
		UAA07500	芸術コミュニケーション論	2	金井・北村・濱崎	前期	月 2
		UAA08500	哲学思想論総合演習 I (哲学総合)	2	篠原・護山	前期	木 6
		UAA09500	哲学思想論総合演習 II (比較思想)	2	早坂・三谷	後期	木 6
		UAA10500	文化情報論・社会学総合演習 I (現代文化)	2	水原・佐藤(広)	前期	木 4
		UAA11500	文化情報論・社会学総合演習 II (社会情報)	2	水原・佐藤(広)	後期	火 1
		UAA12500	歴史学総合演習 I (日本史学研究法)	2	山本	前期	月 4
		UAA13500	歴史学総合演習 II (西洋史・東洋史学研究法)	2	豊岡・佐藤(真)	後期	月 1
		UAA14500	日本語文化総合演習 I (異文化としての日本語・日本文学)	2	坂口・速水	前期	木 4
		UAA15500	日本語文化総合演習 II (古代日本語文献コミュニケーション論)	2	山田	後期	火 1
		UAA16500	英米言語文化総合演習 I (英語学)	2	杉野・伊藤(壺)・飯岡・スプレッドベリー	前期	火 5
		UAA17500	英米言語文化総合演習 II (英米文学文化)	2	杉野・伊藤(壺)・飯岡・趙	後期	火 5
		UAA18500	比較言語文化総合演習 I (散文)	2	吉田・澁谷・伊藤(加)・葛西	前期	金 5
		UAA19500	比較言語文化総合演習 II (韻文)	2	吉田・澁谷・伊藤(加)・葛西	後期	金 5
		UAA20500	芸術コミュニケーション総合演習 I (理論と歴史)	2	金井・北村・濱崎	前期	火 1
		UAA21500	芸術コミュニケーション総合演習 II (個別研究)	2	金井・北村・濱崎	後期	火 1
		UAA22500	哲学思想論実践演習 I (アカデミックリテラシー)	2	篠原・早坂・護山・三谷	前期	金 6
		UAA23500	哲学思想論実践演習 II (イノベーションコンピテンシー)	2	篠原・早坂・護山・三谷	後期	金 6
		UAA24500	社会学実践演習 I (社会学の理論と実証)	2	茅野	前期	水 2
		UAA25500	社会学実践演習 II (質的研究法)	2	茅野	後期	水 1
		UAA26500	文化情報論実践演習 I (内容分析)	2	菊池・水原・佐藤(広)	前期	木 5
		UAA27500	文化情報論実践演習 II (行動調査)	2	菊池・水原・佐藤(広)	後期	木 1
		UAA28500	歴史学実践演習 I (史学概論・日本史)	2	大串	後期	月 5
		UAA29500	歴史学実践演習 II (史学概論・西洋史・東洋史)	2	佐藤(真)・豊岡	後期	火 1
		UAA30500	日本文学実践演習 I (韻文)	2	渡邊・速水	前期	月 2
		UAA31500	日本文学実践演習 II (散文)	2	速水	後期	月 2
		UAA32500	日本語学実践演習 I (古代語)	2	山田	前期	木 1
		UAA33500	日本語学実践演習 II (近代語)	2	山田	後期	木 1
		UAA34500	日本語教育学実践演習 I (言語研究と言語教育)	2	坂口	前期	金 2
UAA35500	日本語教育学実践演習 II (第二言語習得・学習)	2	坂口	後期	金 2		
UAA36500	中国語学・文学実践演習 I (中国文学)	2	氏岡・伊藤(加)	前期	月 6		
UAA37500	中国語学・文学実践演習 II (現代中国語学)	2	氏岡・伊藤(加)	後期	月 6		

	UAA38500	比較文学実践演習Ⅰ（詩）	2	野津・澁谷	前期	火6
	UAA39500	比較文学実践演習Ⅱ（小説）	2	野津・澁谷	後期	火6
	UAA40500	フランス語学・フランス文学実践演習Ⅰ（基礎的方法論）	2	吉田・鎌田	前期	金4
	UAA41500	フランス語学・フランス文学実践演習Ⅱ（発展的方法論）	2	吉田・鎌田	後期	金4
	UAA42500	ドイツ語学・ドイツ文学実践演習Ⅰ（ドイツ語学研究）	2	磯部・葛西	後期	木3
	UAA43500	ドイツ語学・ドイツ文学実践演習Ⅱ（文学研究方法論）	2	磯部・葛西	前期	木6
	UAA44500	英語学実践演習Ⅰ（英語学概論）	2	伊藤（壺）・スプレッドベリー	前期	火6
	UAA45500	英語学実践演習Ⅱ（英語学方法論研究）	2	伊藤（壺）・趙・スプレッドベリー	後期	火6
	UAA46500	英語文学実践演習Ⅰ（イギリス文学文化）	2	杉野・飯岡・趙	前期	水6
	UAA47500	英語文学実践演習Ⅱ（アメリカ文学文化）	2	杉野・飯岡	後期	水6
	UAA48500	芸術コミュニケーション実践演習Ⅰ（リサーチ・ベース）	2	金井・北村・濱崎	前期	水1
	UAA49500	芸術コミュニケーション実践演習Ⅱ（パブリケーション・ベース）	2	金井・北村・濱崎	後期	水1
アクションリサーチ系科目	UAB01600	哲学思想論ARⅠ（哲学的対話の方法）	2	篠原・護山	前期	月6
	UAB02600	哲学思想論ARⅡ（哲学的対話の実践）	2	三谷・早坂	後期	月6
	UAB03600	文化情報論・社会学ARⅠ（調査企画設計）	2	菊池・茅野・水原・佐藤（広）	前期	火5
	UAB04600	文化情報論・社会学ARⅡ（総合調査法）	2	菊池・茅野・水原・佐藤（広）	後期	火5
	UAB05600	歴史学ARⅠ（史料調査法・日本史）	2	山本	前期	火1
	UAB06600	歴史学ARⅡ（史料調査法・西洋史・東洋史）	2	豊岡・佐藤（真）	前期	水1
	UAB07600	日本語文化ARⅠ（コミュニケーションツールとしての日本語・日本文学）	2	坂口・速水	後期	水5
	UAB08600	日本語文化ARⅡ（近代を中心とする日本語文献コミュニケーション論）	2	山田・渡邊	前期	水2
	UAB09600	英米言語文化ARⅠ（英語学）	2	伊藤（壺）・杉野・飯岡	前期	不定期
	UAB10600	英米言語文化ARⅡ（英米文学文化）	2	伊藤（壺）・杉野・飯岡・趙	後期	不定期
	UAB11600	比較言語文化ARⅠ（多文化交流サロン）	2	野津・鎌田・磯部・氏岡	前期	不定期
	UAB12600	比較言語文化ARⅡ（外国語サロン）	2	野津・鎌田・磯部・氏岡	後期	不定期
	UAB13600	芸術コミュニケーションARⅠ（創作と芸術実践）	2	金井・北村・濱崎	前期	水6
	UAB14600	芸術コミュニケーションARⅡ（芸術実践と展開）	2	金井・北村・濱崎	後期	水6
	UAC01500	哲学思想論研究Ⅰ（心と科学）	2	篠原	前期	水5
	UAC02500	哲学思想論研究Ⅱ（言語と形而上学）	2	篠原	前期	木4
	UAC03500	哲学思想論研究Ⅲ（西洋哲学）	2	三谷	後期	木5
	UAC04500	哲学思想論研究Ⅳ（現代哲学）	2	三谷	後期	火2
	UAC05500	哲学思想論研究Ⅴ（比較思想の理論）	2	護山	前期	水4
	UAC06500	哲学思想論研究Ⅵ（比較思想の方法）	2	護山	前期	水6
	UAC07500	哲学思想論研究Ⅶ（中国思想）	2	早坂	前期	木3
	UAC08500	哲学思想論研究Ⅷ（東洋思想）	2	早坂	前期	金5
	UAC09500	社会学研究Ⅰ（社会学理論構築法）	2	茅野・前田	前期	水4
	UAC10500	社会学研究Ⅱ（環境・地域社会学）	2	茅野	前期	水5
	UAC11500	文化情報論研究Ⅰ（批判的思考）	2	菊池	前期	火2
	UAC12500	文化情報論研究Ⅱ（科学的懐疑論）	2	菊池	前期	金1
	UAC13500	文化情報論研究Ⅲ（多変量解析）	2	水原	前期	水5
	UAC14500	文化情報論研究Ⅳ（消費行動）	2	水原	前期	水6
	UAC15500	文化情報論研究Ⅴ（社会的行動）	2	佐藤（広）	前期	金1
	UAC16500	文化情報論研究Ⅵ（メディアコミュニケーション）	2	佐藤（広）	前期	木1
	UAC17500	日本史研究Ⅰ（日本近世史研究）	2	山本	前期	水2
	UAC18500	日本史研究Ⅱ（日本近世史料論）	2	山本	前期	木3
	UAC19500	日本史研究Ⅲ（日本近代社会史）	2	大串	後期	金1
	UAC20500	日本史研究Ⅳ（日本現代社会史）	2	大串	後期	木1

UAC21500	東洋史研究Ⅰ（アジア近世・近代史）	2	豊岡	前期	木1
UAC22500	東洋史研究Ⅱ（中国近世・近代史）	2	豊岡	前期	木2
UAC23500	西洋史研究Ⅰ（経済）	2	佐藤（真）	前期	木2
UAC24500	西洋史研究Ⅱ（社会）	2	佐藤（真）	前期	水2
UAC25500	日本文学研究Ⅰ（古代 - 中世期文学）	2	渡邊	前期	木2
UAC26500	日本文学研究Ⅱ（散文）	2	渡邊	前期	木5
UAC27500	日本文学研究Ⅲ（近世 - 明治期文学）	2	速水	前期	水2
UAC28500	日本文学研究Ⅳ（韻文）	2	速水	前期	金3
UAC29500	日本語学研究Ⅰ（歴史言語学）	2	山田	前期	火2
UAC30500	日本語学研究Ⅱ（言語の社会性）	2	山田	前期	木3
UAC31500	日本語教育学研究Ⅰ（第二言語指導の理論と技術）	2	坂口	前期	木2
UAC32500	日本語教育学研究Ⅱ（第二言語学習者の特性）	2	坂口	前期	木3
UAC33500	中国文学研究Ⅰ（古典詩）	2	氏岡	前期	水4
UAC34500	中国文学研究Ⅱ（古典文）	2	氏岡	前期	水5
UAC35500	中国語学研究Ⅰ（現代中国語文法）	2	伊藤（加）	前期	月4
UAC36500	中国語学研究Ⅱ（現代中国語意味論）	2	伊藤（加）	前期	月5
UAC37500	比較文学研究Ⅰ（西洋古典韻文講読）	2	野津	前期	火1
UAC38500	比較文学研究Ⅱ（西洋古典散文講読）	2	野津	前期	火2
UAC39500	比較文学研究Ⅲ（近代詩）	2	澁谷	前期	月3
UAC40500	比較文学研究Ⅳ（近代小説）	2	澁谷	前期	火2
UAC41500	フランス語学・フランス文学研究Ⅰ（文学と思想）	2	鎌田	前期	木5
UAC42500	フランス語学・フランス文学研究Ⅱ（文学とメディア）	2	鎌田	後期	木5
UAC43500	フランス語学・フランス文学研究Ⅲ（詩法）	2	吉田	前期	水5
UAC44500	フランス語学・フランス文学研究Ⅳ（19世紀フランス詩研究）	2	吉田	後期	水5
UAC45500	ドイツ語学・ドイツ文学研究Ⅰ（ドイツ語造語論）	2	磯部	前期	木4
UAC46500	ドイツ語学・ドイツ文学研究Ⅱ（ドイツ語テキスト分析）	2	磯部	前期	木5
UAC47500	ドイツ語学・ドイツ文学研究Ⅲ（20世紀ドイツ文学）	2	葛西	前期	木4
UAC48500	ドイツ語学・ドイツ文学研究Ⅳ（ドイツ文学と記憶）	2	葛西	前期	木3
UAC49500	英語学研究Ⅰ（通時的研究）	2	伊藤（壺）	前期	月2
UAC50500	英語学研究Ⅱ（共時的研究）	2	加藤・スプレッドベリー	前期	火6
UAC51500	英語学研究Ⅲ（英語構造論）	2	加藤・スプレッドベリー	後期	水6
UAC52500	英語学研究Ⅳ（英語テキスト分析）	2	伊藤（壺）・趙	前期	火2
UAC53500	英語文学研究Ⅰ（イギリス文学文化）	2	趙	後期	火1
UAC54500	英語文学研究Ⅱ（英語圏文化と映画）	2	飯岡	前期	金4
UAC55500	英語文学研究Ⅲ（アメリカ文学文化）	2	杉野	後期	水1
UAC56500	英語文学研究Ⅳ（英語圏文化批評と映画）	2	飯岡	前期	金1
UAC57500	芸術コミュニケーション研究Ⅰ（現代舞踊論）	2	北村	前期	火6
UAC58500	芸術コミュニケーション研究Ⅱ（身体論）	2	北村	後期	火6
UAC59500	芸術コミュニケーション研究Ⅲ（現代美術論）	2	金井	後期	月5
UAC60500	芸術コミュニケーション研究Ⅳ（彫刻論）	2	金井	前期	月6
UAC61500	芸術コミュニケーション研究Ⅴ（音楽学研究）	2	濱崎	前期	水3
UAC62500	芸術コミュニケーション研究Ⅵ（音楽と社会）	2	濱崎	前期	木5

7. 大学院共通教育用科目について

本学では、専門によらず幅広く学ぶことに役立つ科目を全大学院学生に開放し、自研究科以外で開講されている科目を受講することにより、広い視野を身につけてもらうことを目的として、大学院共通教育用科目を開講しています。2022年度の開講科目は以下のとおりです。

2022年度大学院共通教育用科目一覧

開講研究科	科目名	開講時期	担当教員名	単位	開講キャンパス 教室	備考
総合人文社会科学 研究科	教育心理学特論	前期 金3	島田英昭	2	オンライン開講	eALPS に掲載
総合理工学 研究科	大学院と社会	後期 集不定	李 敏	2	オンライン開講	eALPS に掲載
	大学発技術系ベン チャー実践論	前期 集不定	杉原伸宏	2	未定	長野（工 学）キャン パスで開 講 予 定。詳細 は後日
	科学英語	後期 月5	加藤鉦三	2	オンライン開講	eALPS に掲載
	臨床医学概論	後期 金4	齋藤直人 他	2	オンライン開講	eALPS に掲載
総合理工学 研究科・総合 医理工学研 究科	科学技術政策特 論	後期 (前半) 木3・4	吉田孝紀	2	オンライン開講	eALPS に掲載 (日程の詳 細含む)
総合医理工 学研究科	イノベーション セミナー	後期 金6・7 を基本に 不定期	齋藤直人 他	2	オンライン開講（予定）	eALPS に掲載 (日程の詳 細含む)

履修登録及び記入上の注意

- * 受講を希望する場合は、「大学院共通教育用科目受講登録票」を所属研究科の指定する履修登録期日までに、所属研究科の学務担当窓口へ提出してください。
大学院共通教育用科目一覧にある科目であっても、自分の所属研究科の科目については、必ず所属研究科における履修登録を行ってください。
- * 科目によっては、受講登録票を利用せず受講登録を行う科目があります。必ず掲示等や所属研究科の学務担当窓口で確認してください。
- * 履修にあたっては、必ず事前に指導教員と相談し履修計画を立てたうえ、登録を行ってください。
- * 大学院共通教育用科目は全研究科で単位として認められますが、修了要件に含まれるか否かは研究科毎に異なります。必ず所属研究科の学務担当窓口で確認してください。
- * 各科目のシラバスは、「信州大学シラバス検索システム」から確認できます。
<https://campus-3.shinshu-u.ac.jp/syllabusj/Top>
「大学院共通教育用科目のみを検索」から検索
- * 時間割等の開講情報は変更となる場合があります。最新情報はシラバス、キャンパス情報システムで各自確認してください。

8. 学位論文について

1 学位論文の提出

(1) 提出資格

4月1日の時点で1年以上在学し、16単位以上修得し、且つ指導教員の承認を得て論文題目を提出していること。

(2) 論文題目提出期限

5月31日17時（その日が休日に当たるときは、その後の直近の休日以外の日）

ただし、休学期間中の論文題目の提出は、留学等特別な事情がある場合を除き、これを認めない。

(3) 論文提出期限

12月25日17時（その日が休日に当たるときは、その後の直近の休日以外の日）

(4) 論文提出方法

「修士学位論文等審査申請書」（様式1）並びに「修士学位論文等要旨」（様式2）を、次頁の「学位論文作成要領」により作成した学位論文正本1部、副本2部、計3部とともに提出する。

(5) 論文題目及び論文提出先

人文学部学務係

2 学位論文審査及び最終試験

(1) 学位論文審査及び最終試験は2月20日（その日が休日に当たるときは、その後の直近の休日以外の日）までに終了するものとする。

(2) 最終試験は、学位論文審査合格者に対し、審査委員会が定める所定の期日に、学位論文の内容等を中心として、口頭で行う。

3 その他

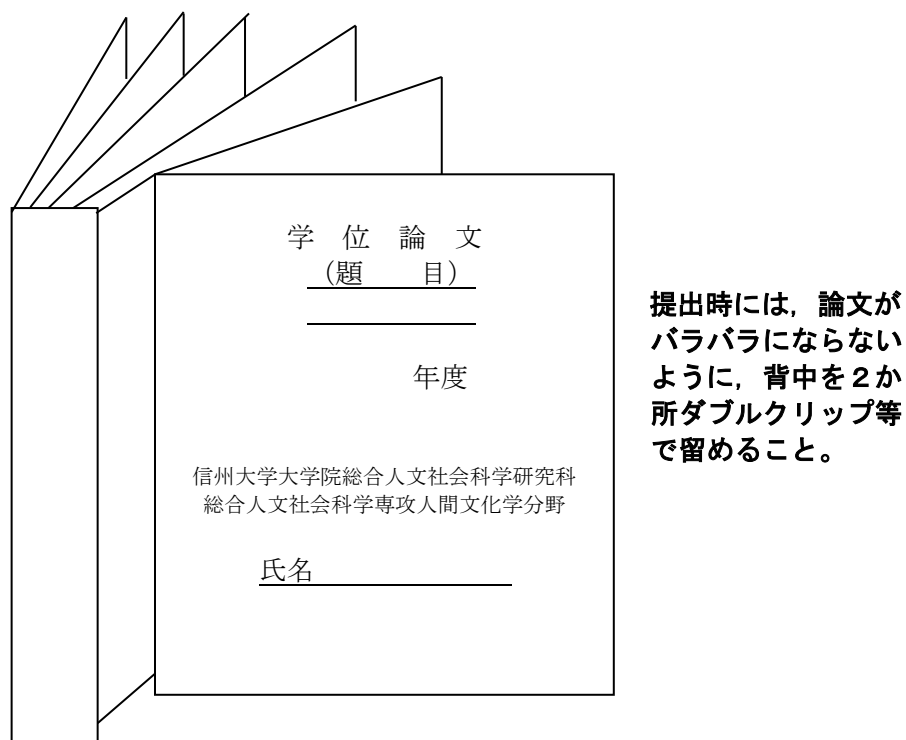
上記と併せて、学生便覧の「9. 信州大学大学院総合人文社会科学研究所学位論文等審査及び最終試験並びに修了判定実施要項」を確認すること。

学 位 論 文 作 成 要 領

規 格 A4判

装 訂 所定の表紙をつけ，必要事項を記載する。背表紙はつけなくてもよい。

【例】



本 文

- (1) パソコン等を使用する場合
 - イ. 製本の必要上 3 cm以上余白をとる。
 - ロ. 一頁の文字数・行数については任意。フォントサイズ，行間隔など，読み手に配慮し，できるだけ読みやすい工夫がなされていればよい。(心配があれば指導教員に指導をうけること。)
- (2) 和文で原稿用紙を使用する場合
 - イ. 縦書きの場合は，200字詰又は400字詰の縦書き用原稿用紙を使用し，右側をとじる。
 - ロ. 横書きの場合は，400字詰の横書き用原稿用紙を使用し，左側をとじる。
- (3) 目次をつけ，ページ数を記入する。
- (4) 注記，参考文献，資料，図版，その他については指導教員の指導による。

9. 学年中途の修了について

1 修了時期

9月30日

2 対象となる学生

(1) 当該年度の4月1日時点で既に人間文化学分野に2年以上在学し、所定の期日までに学位論文題目届を提出しており、且つ修了に必要な単位を全て修得した者。

(2) 当該年度の4月1日時点で既に人間文化学分野に2年以上在学し、学位論文審査に合格しており、且つ修了に必要な単位数が残り4単位以内である者。

3 手続き

前項に規定する全ての学生は、当該年度の4月30日（その日が休日に当たるときは、その後の直近の休日以外の日）までに、所定の申出書を指導教員の承認を得て人文学部学務係へ提出する。

前項（1）に規定する学生は、その年の7月20日（その日が休日に当たるときは、その後の直近の休日以外の日）の午後5時までに学位論文を提出しなければならない（締め切り厳守）。

前項（2）に規定する学生は、当該年度前期に残りの単位を全て修得しなければならない。

4 学位論文の提出方法等については、「8. 学位論文について」を参照すること。

5 学年中途の修了について分からないことがあれば、人文学部学務係へ問い合わせること。

年 月 日

総合人文社会科学研究科長 殿

人間文化学分野 _____ 領域

令和 _____ 年度 入学

学籍番号 _____ UA _____

氏 名 _____ 印

指導教員 _____ 印

学 年 中 途 修 了 申 出 書

私は、下記のとおり必要な単位を修得しているので、学年中途の修了を希望します。

単 位 修 得 状 況			
修 得 済	必 修	選 択	合 計

10. 資格取得について

(1) 教育職員免許状の取得について

すでに社会・公民・地理歴史又は国語・英語の高等学校（中学校）教諭の1種（もしくは1級）免許状を有している者が、大学院において当該教科に関する高等学校（中学校）教諭の専修免許状を取得しようとする場合には、基礎資格（修士の学位を有すること）に加えて、自身の属する領域の授業科目一覧に掲げる授業科目のうち専門基盤科目から10単位以上、専門発展科目から14単位以上、合計24単位以上を修得しなければならない。

取得可能な教育職員免許状は領域によって異なるため、下表を確認すること。

領域	教育職員免許状の種類	免許教科
哲学・思想論領域 社会学領域 文化情報論領域	中学校教諭専修免許状	社会
	高等学校教諭専修免許状	公民
日本史領域 東洋史領域 西洋史領域	中学校教諭専修免許状	社会
	高等学校教諭専修免許状	地理歴史
日本文学領域 日本語学領域 日本語教育学領域	中学校教諭専修免許状	国語
	高等学校教諭専修免許状	国語
英語学領域 英語文学領域	中学校教諭専修免許状	英語
	高等学校教諭専修免許状	英語

(2) 専門社会調査士の資格取得について

専門社会調査士の資格取得には、修士課程修了に必要なすべての単位を修得することに加え、社会調査士資格を有したうえで(注1)、下表の単位を修得しなければならない。なお、授業科目は全て人間文化学分野の専門科目であり、修了要件算入科目である。

社会調査士資格取得に関する科目	本分野での対応科目	修得単位
H 調査企画・設計に関する演習(実習)科目	文化情報・社会学 AR I (調査企画設計)	2
	文化情報・社会学 AR II (総合調査法)	2
I 多変量解析に関する演習(実習)科目	文化情報論研究Ⅲ(多変量解析)	2
J 質的調査法に関する演習(実習)科目	社会学実践演習Ⅱ(質的研究法)	2
		計8単位

*この表は2022年度時点でのカリキュラムに基づく開講科目である。

- 1) 履修希望者は、4月に行われるガイダンスに必ず出席すること。
- 2) 上記の科目は毎年開講されるとは限らない。
- 3) 資格取得は、(1)10月に「専門社会調査士(キャンディデイト)」を申請し修士課程修了時に「専門社会調査士」に変更する方法と、(2)修士課程修了時に「専門社会調査士」を申請する方法の2種類がある。資格申請は信州大学大学院総合人文社会科学研究科から一括して行う。詳しい手続きについては、社会調査協会のホームページを参照すること。「専門社会調査士(キャンディデイト)」および「専門社会調査士」の申請期限が近づいたときは学内に掲示する。
- 4) 資格の詳しい内容については、社会調査協会のホームページ(<http://jasr.or.jp/>)を参照すること。

(注1) 社会調査士資格を有していない場合であっても、専門社会調査士資格を取得できる場合がある。詳細については、人文学部学務係に問い合わせること。

(3) 博物館学芸員の資格取得について

上記の資格取得を希望する者は、人文学部学務係に問い合わせること。

(4) 学部授業の単位修得について

資格取得にあたって人文学部の授業を履修する場合は、学部の「科目等履修生」の申請手続きを行ってください。

なお、人間文化学分野では、大学院生の学部授業単位修得について、年間17単位を上限として認めています。履修に際しては、本来の学業を優先するものとし、学部授業が大学院授業や行事が重なる場合等は履修が認められないこともあります。

履修については必ず事前に指導教員および学務係に相談し、履修計画を作成して大学院委員会に提出し、承認を受けてください。

11. キャンパス情報システム利用の手引き

(1) キャンパス情報システム ユーザー登録の方法（大学院生用）

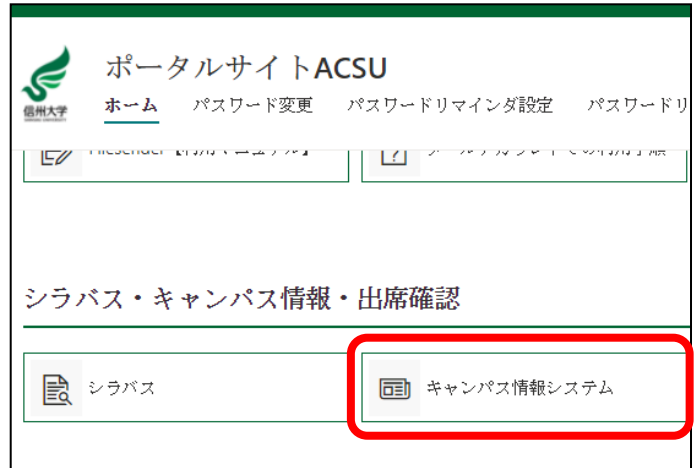
キャンパス情報システムを利用するためには、まずユーザー登録が必要です。以下の手順でユーザー登録を行わないと、履修登録等が行えませんので、必ず時間に余裕をもってユーザー登録を行ってください。

1. キャンパス情報システムへの接続方法

あなたのパソコンやスマートフォン、演習室等のパソコンでネットワークに接続する場合は、ACSU（握手）から信州大学のネットワークに接続します。ACSUのログインIDとパスワードは「信州大学学生氏名等確認/アカウント通知書」で確認してください。ログインした後、メニューからキャンパス情報システムに接続できます。シラバス参照・eALPSもACSUから利用できます。自分のパソコンの「お気に入り」に登録しておきましょう。

◆ACSU ホームページ URL

<https://acsu.shinshu-u.ac.jp/>



2. キャンパス情報システムのユーザー登録方法

(1) キャンパス情報システムに初めてログインすると、右の「キャンパス情報システム利用者登録」画面が開きます。

研究科・専攻、氏名、学籍番号の記載内容に間違いがないか確認し、ローマ字氏名、E-Mail アドレス（※PC用、携帯用を登録したい場合）、現住所、電話番号、保証人（父母等）、帰省先・緊急連絡先（1）、緊急連絡先（2）の情報を入力してください。（信州大学出身者で学部又は修士課程在籍時のデータを引き継いでいる場合は、その内容が初期値として表示されます。）

住所については、郵便番号欄横の「番号検索」ボタンを押すと、画面が別を開いて郵便番号検索画面が表示されます。該当の地名をクリックすると、その郵便番号と住所を元の画面の「郵便番号」、「都道府県」、「市町村等」の入力欄にコピーできます。

各項目の入力を終了したら、画面下部にある「確認」ボタンを押してください。

学籍情報			
学部名	人文学研究科	専攻	地域文化専攻
氏名	信州 太郎	学籍番号	16LA999F

ローマ字氏名	
姓	
名	

E-Mailアドレス	
大学(ACSU)	16la999f@shinshu-u.ac.jp
PC用 (確認用)	
携帯用	

居住地	
郵便番号	番号検索
都道府県	都道府県
市町村等	
番地以降	※家・アパートの建物名と部屋番号を必ず記入
電話番号	携帯 03-00-00000000 03桁-4桁-4桁
	固定 00-00-00000000 00桁-00桁-00桁

保証人(父母等)	
氏名	
フリガナ	
性別	父
郵便番号	番号検索
都道府県	都道府県
市町村等	
番地以降	
電話番号	携帯 03-00-00000000 03桁-4桁-4桁
	固定 00-00-00000000 00桁-00桁-00桁

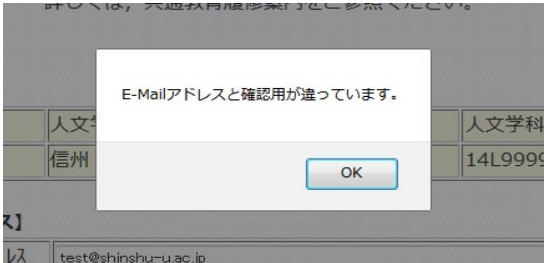
緊急連絡先(1)	
氏名	
フリガナ	
性別	父
郵便番号	番号検索
都道府県	都道府県
市町村等	
番地以降	
電話番号	携帯 03-00-00000000 03桁-4桁-4桁
	固定 00-00-00000000 00桁-00桁-00桁

緊急連絡先(2)	
氏名	
フリガナ	
性別	父
郵便番号	番号検索
都道府県	都道府県
市町村等	
番地以降	
電話番号	携帯 03-00-00000000 03桁-4桁-4桁
	固定 00-00-00000000 00桁-00桁-00桁

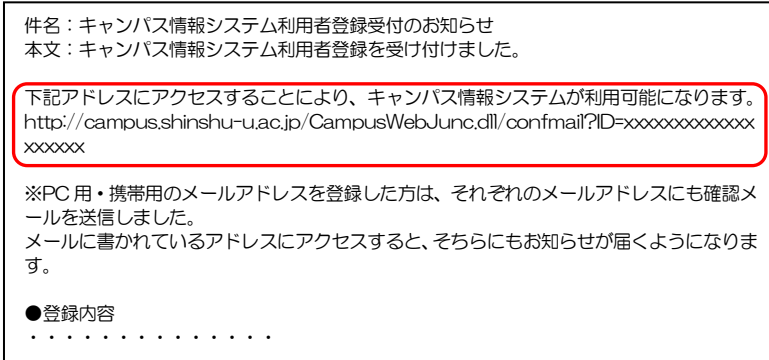
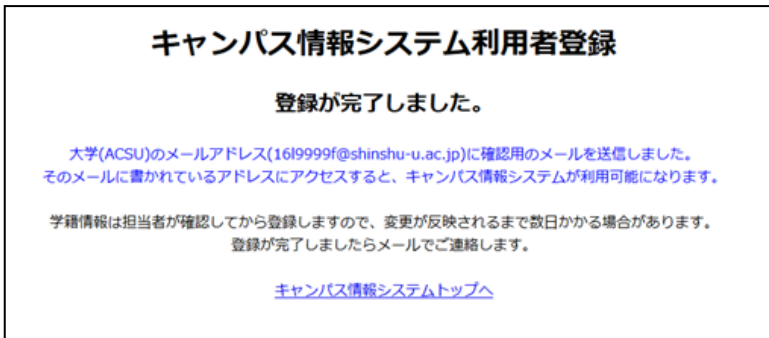
(2) 右のように入力内容確認画面が表示されますので、入力内容の確認を行ってください。(この段階では、まだ入力内容の確定はされていません。)

入力内容が正しければ、「登録」ボタンを、訂正する場合には、「入力に戻る」ボタンを押してください。

※入力内容に問題があると、以下のようなエラーメッセージが表示されますので、入力内容の訂正、または不足項目の入力をしてください。

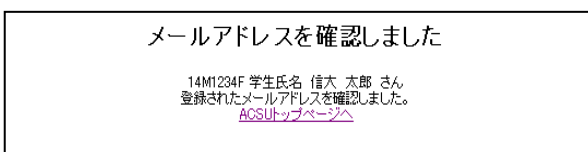


(3) ユーザー登録が完了すると、以下の画面が表示され、大学(ACSU)のメールアドレスあてに確認用のメールをお送りします。



(4) 確認用のメールに記載された URL にアクセスすると以下の画面が表示され、キャンパス情報システムが利用可能になります。引き続きキャンパス情報システムを利用する場合は、この画面に記載された「ACSUトップページへ」のリンクをクリックして ACSU に再度ログインし、メニューからキャンパス情報システムを選択してください。

PC用・携帯用のアドレスを登録した場合は、それぞれのアドレスにも同じ内容のメールをお送りしますので、メールに記載された URL にアクセスしてください。(迷惑メール等の受信拒否設定で、大学のドメイン「shinshu-u.ac.jp」からのメールは受信できるようにしてください。)



キャンパス情報システム利用者登録

まだ登録は完了していません。
内容を確認し、間違いがなければ最下部にある[登録]ボタンを押して下さい。

【学籍情報】

学部名	人文学研究科	専攻	地域文化専攻
氏名	信州 太郎	学籍番号	16LA999F

【ローマ字氏名】

姓	SHINSHU
名	Taro

【E-Mailアドレス】

大学(ACSU)	16la999f@shinshu-u.ac.jp
PC用	
携帯用	

【現住所】

郵便番号	3900861	
住所	都道府県	長野県
	市町村等	松本市城ヶ崎
	番地以降	6-24-2 こまくさ寮 999号室
電話番号	携帯 090-9999-9999	
	固定	

【保証人(父母等)】

氏名	信州 莉都	
フリガナ	シノブ リド	
続柄	父	
郵便番号	3994598	
住所	都道府県	長野県
	市町村等	上伊那郡南箕輪村
	番地以降	8304
電話番号	携帯 090-8888-8888	
	固定 0265-77-1314	

【母名先・緊急連絡先(1)】

氏名	信州 花子	
フリガナ	シノブ HANA	
続柄	母	
郵便番号	3994598	
住所	都道府県	長野県
	市町村等	上伊那郡南箕輪村
	番地以降	8304
電話番号	携帯 090-7777-7777	
	固定 0265-77-1314	

【緊急連絡先(2)】

氏名	上州 一郎	
フリガナ	シノブ Ichirou	
続柄	祖父	
郵便番号	1000014	
住所	都道府県	東京都
	市町村等	千代田区永田町
	番地以降	一丁目
電話番号	携帯 080-6666-6666	
	固定 03-9999-9999	

登録 入力に戻る

3. その他利用上の注意事項

●メールアドレスを変更したい

- ⇒ログイン後のメニュー「ユーザー情報」→「メールアドレス登録・変更」から変更してください。
- ・メールアドレスの変更を行った場合は、変更後のメールアドレスに確認のメールが届きます。
 - ・届いたメールにある URL をクリック（選択）することによりメールアドレスの変更が完了します。

●自分の登録内容の確認・変更をしたい

- ⇒メニューの「ユーザー情報」→「登録情報確認・修正」から、自分の登録情報を確認できます。現住所、保証人（父母等）、帰省先・緊急連絡先（1）、緊急連絡先（2）については登録情報の変更もできます。
- ・登録情報の変更を行った場合は、変更受付メールが届きます。（※担当者が確認してから登録するため、変更が反映されるまで数日かかる場合があります。）
 - ・前期と後期に初めてログインする時には、登録情報（メールアドレス、現住所、保証人（父母等）、帰省先・緊急連絡先（1）、緊急連絡先（2））の確認画面が表示されます。変更があった場合は変更項目の入力をしてください。

※ 登録情報に変更があった場合には、“必ず”変更の登録をしてください。

特にメールアドレスについては、変更を怠ると大学からのメールが受信できなくなるだけでなく、宛先不明メールを多く発信することとなるため、大学のメールサーバーが SPAM メールサーバーの疑惑をもたれることとなります。電話番号についても、大学からの至急・重要な連絡が受け取れなくなってしまいます。

保証人（父母等）、帰省先・緊急連絡先（1）、緊急連絡先（2）に関する情報についても、登録情報に変更があった場合には、必ず変更の登録をしてください。

●ACSU のパスワードを忘れた

- ⇒ACSU のログインパスワードを変更している場合は、変更後のパスワードは本人以外には分かりません。学生証を持参し「研究科学務担当係」窓口でパスワード初期化の依頼をしてください。電話やメールでは受け付けません。パスワードが初期化されると、入学時に配付された初期のパスワードに戻りますので、必ずパスワードを変更してください。

入学時に配付された初期のパスワードを知りたい場合は、学生証を持参し「研究科学務担当係」窓口で確認してください。電話やメールでは受け付けません。

●大学（ACSU）のメールを他のメールアドレスに転送したい

- ⇒信州大学総合情報センターの HP の「信州大学メールの利用」→「Gmail 転送設定」を参照してください。

●キャンパス情報システムについての不明な点は以下に照会してください。

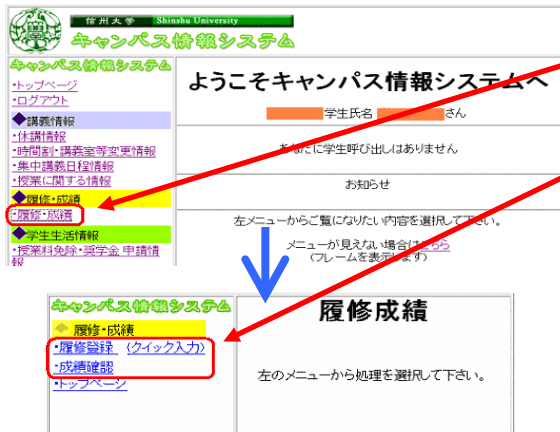
- 窓口 各研究科学務担当係
電話 学務課 (0263) 37-2426



(2)「Web による履修登録・成績確認」操作手引書

履修登録を行う前に、キャンパス情報システムにユーザー登録してください。
締め切り間際はアクセスが集中し、処理時間がかかることが予想されますので、余裕を持って登録してください。履修登録は、学内のパソコン・学外(自宅等)のパソコンの外、スマートフォンから行えます。(一部の機種を除く。)

パソコンのブラウザ(Google Chrome を推奨)により、ACSUから、キャンパス情報システムに接続してください。(ACSU の URL: <https://acsu.shinshu-u.ac.jp/>)



メニュー「◆履修・成績」から「履修・成績」を選択

履修・成績メニューから「履修登録」を選択。
※登録する授業のコードが全てわかっている場合は「(クイック入力)」で登録できます。

履修確認期間ではメニューが「履修確認」になり、履修登録内容の確認・修正ができます。
確認期間終了後は修正できません。

※成績の確認や「成績通知書」を印刷したい場合は「成績確認」を選択。

注意 30分間サーバーにアクセスがないと自動的にログオフ(切り離し)されます。入力途中のデータは保存されませんので、注意してください。

▼履修登録・修正

当該曜日・時限のコード欄にコードを入力します

コードがわからない場合は当該曜日・時限欄の「🔍(検索)」をクリック

検索条件を設定し「検索」をクリック

※設定せずにそのまま「検索」をクリックすると、当該曜日・時限の授業全てを表示します。

登録したい授業先頭の「決定」をクリック

※ 前期前半・前期後半等の同一時間帯に行われる授業の登録は、当該曜日時限と「その他」に登録してください。
週2コマ開設される授業や、前・後期で時限の異なる通年授業は、いずれか1時限分のみを登録してください。
なお、確認画面の表示は、入力とは別表示になりますのでご注意ください。

履修登録

学籍番号 氏名 所属

登録可能単位数 19 / 登録単位数 19

曜日	時間	コード	授業名	教員名	単位	エラーメッセージ	取消
月	1	01233	社会をモデルで読み解く	渡邊 勉	2		<input type="checkbox"/>
	2	01295	国際関係論ゼミ	坂村 哲	2		<input type="checkbox"/>
	3	05223	社会の情報化と生活	小林 充	2		<input type="checkbox"/>
月	4						<input type="checkbox"/>
	5						<input type="checkbox"/>
	6						<input type="checkbox"/>
月	1	11512	文化人類学概論	佐々木 明	2		<input type="checkbox"/>
	2	03367	星の生と死のくみ	中島 弘	2		<input type="checkbox"/>
月	3						<input type="checkbox"/>
	4						<input type="checkbox"/>
その他	5						<input type="checkbox"/>
	6						<input type="checkbox"/>
	7						<input type="checkbox"/>
	8						<input type="checkbox"/>
	9						<input type="checkbox"/>
	10						<input type="checkbox"/>

登録内容に間違いがないことを確認して「確認」ボタンを押してください。

全て入力し終わったら「確認」をクリック

履修登録確認

学籍番号 氏名 所属

登録可能単位数 / 登録単位数 19

曜日	時間	コード	授業名	教員名	単位	エラーメッセージ	取消
月	1	01233	社会をモデルで読み解く	渡邊 勉	2		<input type="checkbox"/>
	2	01295	国際関係論ゼミ	坂村 哲	2		<input type="checkbox"/>
	3	05223	社会の情報化と生活	小林 充	2		<input type="checkbox"/>
月	4						<input type="checkbox"/>
	5						<input type="checkbox"/>
	6						<input type="checkbox"/>
月	1	L1512	文化人類学概論	佐々木 明	2		<input type="checkbox"/>
	2	03367	星の生と死のくみ	中島 弘	2		<input type="checkbox"/>
月	3						<input type="checkbox"/>
	4						<input type="checkbox"/>
	5						<input type="checkbox"/>
その他	1	41231	スポーツ実習(総合野外活動)	古屋 謙一	1		<input type="checkbox"/>
	2						<input type="checkbox"/>
	3						<input type="checkbox"/>
	4						<input type="checkbox"/>
	5						<input type="checkbox"/>
	6						<input type="checkbox"/>
	7						<input type="checkbox"/>
	8						<input type="checkbox"/>
	9						<input type="checkbox"/>
	10						<input type="checkbox"/>

登録内容に間違いがないことを確認して「登録」ボタンを押してください。

内容を確認し「登録」をクリック

履修登録

登録しました。

[履修・成績メニューに戻る](#)

この画面を必ず
確認すること

※以下同じ

入力された授業が
登録されます

▼登録した授業を取り消す

履修登録

学籍番号 氏名 所属

登録可能単位数 19 / 登録単位数 19

曜日	時間	コード	授業名	教員名	単位	エラーメッセージ	取消
月	1	01233	社会をモデルで読み解く	渡邊 勉	2		<input type="checkbox"/>
	2	01295	国際関係論ゼミ	坂村 哲	2		<input type="checkbox"/>
	3	05223	社会の情報化と生活	小林 充	2		<input type="checkbox"/>
月	4						<input type="checkbox"/>
	5						<input type="checkbox"/>
	6						<input type="checkbox"/>
その他	4						<input type="checkbox"/>
	5						<input type="checkbox"/>
	6						<input type="checkbox"/>
	7						<input type="checkbox"/>
	8						<input type="checkbox"/>
	9						<input type="checkbox"/>
	10						<input type="checkbox"/>

登録内容に間違いがないことを確認して「確認」ボタンを押してください。

取り消す授業の「コード」を消去するか
もしくは、「取消」にチェック
「確認」をクリック

履修登録確認

学籍番号 氏名 所属

登録可能単位数 / 登録単位数 17

曜日	時間	コード	授業名	教員名	単位	エラーメッセージ	取消
月	1						<input type="checkbox"/>
	2	01295	国際関係論ゼミ	坂村 哲	2		<input type="checkbox"/>
	3	05223	社会の情報化と生活	小林 充	2		<input type="checkbox"/>
月	4						<input type="checkbox"/>
	5						<input type="checkbox"/>
	6						<input type="checkbox"/>
その他	1	41231	スポーツ実習(総合野外活動)	古屋 謙一	1		<input type="checkbox"/>
	2						<input type="checkbox"/>
	3						<input type="checkbox"/>
	4						<input type="checkbox"/>
	5						<input type="checkbox"/>
	6						<input type="checkbox"/>
	7						<input type="checkbox"/>
	8						<input type="checkbox"/>
	9						<input type="checkbox"/>
	10						<input type="checkbox"/>

登録内容に間違いがないことを確認して「登録」ボタンを押してください。

取り消した授業の空欄を確認し、
「登録」をクリック

登録した授業が
取り消されます

履修登録

登録しました。

[履修・成績メニューに戻る](#)

▼登録コードがすべてわかっている場合

メニューで「(クイック入力)」を選択

履修登録 (クイック入力)

学籍番号 99X9999X 氏名 信州 太郎 所属 人文学部

ここでは追加登録のみが行えます。修正・削除を行う場合は通常の画面で行ってください。
入力枠にコードを入力して「確認」ボタンを押してください。

※キャンパス情報システムを利用した履修抽選の対象となっている授業については登録できません※

登録内容に間違いがないことを確認して「確認」ボタンを押してください。

授業時間割表でコードを確認しながら、
登録したい授業の「コード」をすべて
入力し「確認」をクリック

履修登録確認

学籍番号 氏名 所属

登録可能単位数 / 登録単位数 19

曜日	時間	コード	授業名	教員名	単位	エラーメッセージ	取消
月	1	02061	初期仏教思想ゼミ	坂部 明	2		<input type="checkbox"/>
	2	01295	国際関係論ゼミ	坂村 哲	2		<input type="checkbox"/>
	3	05223	社会の情報化と生活	小林 充	2		<input type="checkbox"/>
月	4						<input type="checkbox"/>
	5						<input type="checkbox"/>
	6						<input type="checkbox"/>
その他	1	41231	スポーツ実習(総合野外活動)	古屋 謙一	1		<input type="checkbox"/>
	2						<input type="checkbox"/>
	3						<input type="checkbox"/>
	4						<input type="checkbox"/>
	5						<input type="checkbox"/>
	6						<input type="checkbox"/>
	7						<input type="checkbox"/>
	8						<input type="checkbox"/>
	9						<input type="checkbox"/>
	10						<input type="checkbox"/>

登録内容に間違いがないことを確認して「登録」ボタンを押してください。

内容を確認し「登録」をクリック

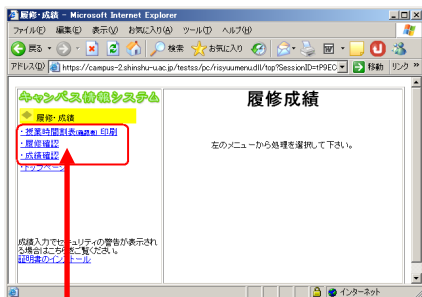
入力された授業が
登録されます

履修登録

登録しました。

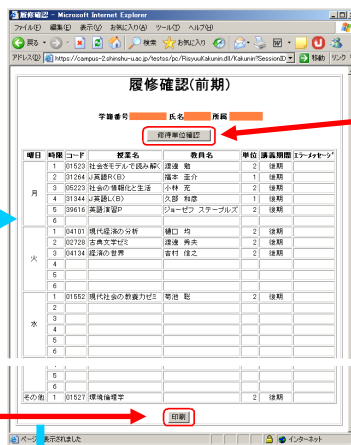
[履修・成績メニューに戻る](#)

▼履修の確認



メニューから「履修確認」を選択

「印刷」をクリック(操作は以下の印刷処理と同じ)



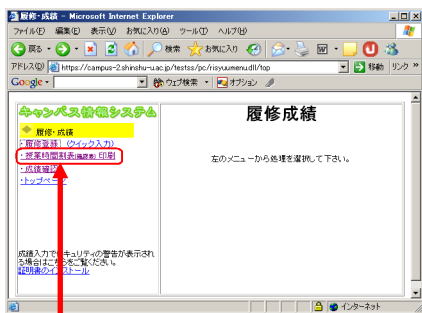
「取得単位数」をクリック

登録されている授業が画面で確認できます

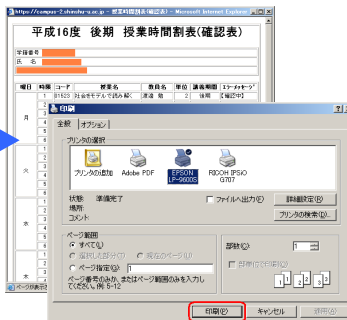
登録・取得単位数が画面で確認できます

科目区分	履修単位数	履修単位数	合計単位数
必修科目	20	22	42
主修科目(6科目以上)	6	18	24
A群: 知能・人間行動	2	8	10
B群: 専攻分野の基礎	2	4	4
C群: 社会の情勢と動向	2	4	6
前期履修科目	2	0	2
新入生ゼミナール科目	2	0	2
外国語科目(2年以降)	2	4	6
学位	2	4	6
体育科目	2	0	2
日本書・日本書専修科目	4	0	4
専門基礎科目	2	0	2
専門科目	2	0	2
選択科目(2)	2	0	2
==== 合計 ====	22	22	44

▼授業時間割表の印刷



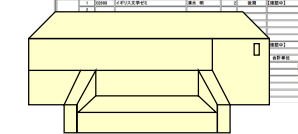
メニューから「授業時間割表(確認票)印刷」を選択



「印刷」をクリック

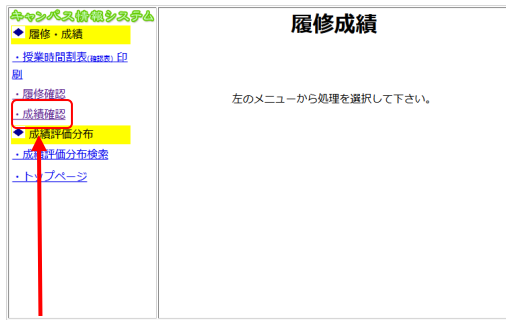
※「キャンセル」で印刷を中止

授業時間割表

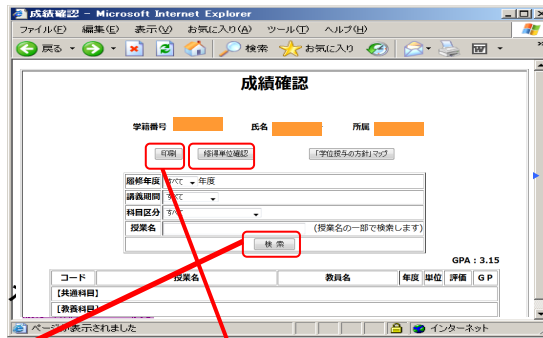


※登録期間中に出力すると【確認中】と表示されます。

▼成績の確認



メニューから「**成績確認**」を選択



「**印刷**」をクリック

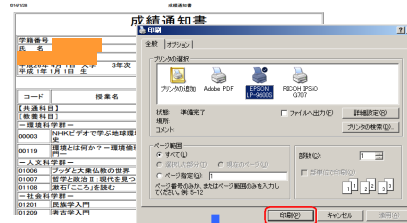
検索条件を設定し「**検索**」をクリック



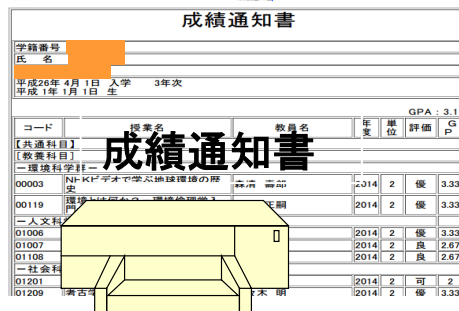
成績が画面で確認できます。

※「履修中」と表示される科目はまだ成績処理が終了していない科目です。

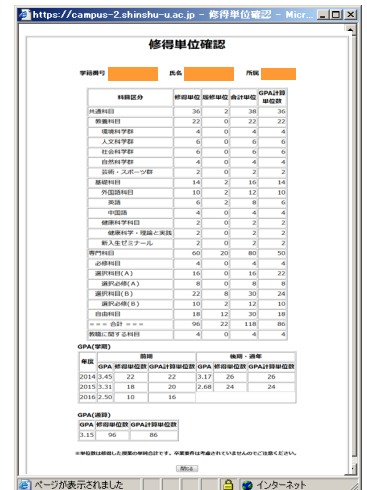
※ 成績処理が終了しないと成績を確認することができません。成績開示日は共通教育及び学部ごとに異なりますので、便覧・掲示等により確認してください。成績通知書は証明書発行機からも出力できます。



「**印刷**」をクリック ※「**キャンセル**」で中止



「**修得単位確認**」をクリック



修得単位が画面で確認できます。
※卒業要件は加味されていませんので注意してください。

履修登録・成績確認についての質問及び問い合わせ先 (なるべく直接窓口においでください)

- | | | |
|--------------------|-------------|--------------------------------|
| ○学部1年次生・医学科2年次生 | 共通教育窓口 | TEL:0263-37-2976, 0263-37-2867 |
| ○高年次生・大学院生 | 各学部(研究科)学務係 | |
| ○キャンパス情報システム全般に関して | 学務課 | TEL:0263-37-2426 |

(3) Web によるシラバスの閲覧

シラバスは、Web により閲覧してください。

①パソコンのブラウザから、信州大学ホームページを表示し、左側のサイドバー「教育」をポイントし、表示されたメニューから「シラバス」をクリックしてください。



◆信州大学ホームページURL
<https://www.shinshu-u.ac.jp/>

メニューの「在学生の方」を選択し、「授業・履修について知りたい」の欄にある「シラバス」をクリックしても同じようにシラバスを閲覧できます。



信州大学シラバス検索システム	
学 部	研究科 (大学院)
人文学部 教育学部 経済学部 理学部 工学部 農学部 福祉学部 共通教育(全学教育機構)	人文科学研究科 教育学研究科 経済・社会政策科学研究科(松本・イニシアティブコース) 経済・社会政策科学研究科(長野・経営大学院) 総合人文社会科学研究科 理学系研究科(修士課程) 総合理工学研究科(工学専攻) 総合理工学研究科(臨床工学専攻) 総合理工学研究科(農学専攻) 総合理工学研究科(生命工学専攻) 総合理工学研究科(医学系専攻) 総合理工学研究科(総合理工学専攻) 総合理工学研究科(生命理工学専攻)
検索に関する科目を含む(ただし、教科の履修済に関する科目は各学部のシラバスを参照) グローバル推進センター	
全学部対象検索 全研究科対象検索 市民開放授業科目のみを検索 県内大学履修科目のみを検索 信州大学成績評価基準はこちら	

②検索する授業科目の開講学部・研究科をクリックしてください。

シラバス検索	
検索条件を指定して「検索」をクリックしてください。	
開講学部	総合人文社会科学研究科
開講年度	2020 年度(西暦)
開講期間	<input type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期 <input type="checkbox"/> 通年
曜日	<input type="checkbox"/> 月 <input type="checkbox"/> 火 <input type="checkbox"/> 水 <input type="checkbox"/> 木 <input type="checkbox"/> 土 <input type="checkbox"/> 不定
時間	<input type="checkbox"/> 1時限 <input type="checkbox"/> 2時限 <input type="checkbox"/> 3時限 <input type="checkbox"/> 4時限 <input type="checkbox"/> 5時限 <input type="checkbox"/> 6時限 <input type="checkbox"/> 7時限 <input type="checkbox"/> 不定
授業名	<input type="text"/> (授業名の一部で検索します)
教員氏名	<input type="text"/> (教員カナ氏名の一部で検索します)
科目名(※は検索スペースを入れてください)	<input type="text"/> (教員カナ氏名の一部で検索します)
授業の内容・科目	<input type="text"/> (授業の内容・科目の一部で検索します)
授業で得られる「学位授与の方針」要項	<input type="text"/> (要項の内容・科目の一部で検索します)
対象学生	<input type="text"/> (対象学生の一部で検索します)
登録コード	<input type="text"/> (検索用)
市民開放授業	<input type="checkbox"/> 対象科目のみ
県内大学履修科目	<input type="checkbox"/> 対象科目のみ
大学間共通科目	<input type="checkbox"/> 対象科目のみ
授業で得る「テーマ」 (2019年度以降の授業可能) ※履修認定の条件はAND条件	<input type="checkbox"/> 地域課題 <input type="checkbox"/> 芸術文化 <input type="checkbox"/> 環境共生 <input type="checkbox"/> 多文化協働 <input type="checkbox"/> 健康長寿 <input type="checkbox"/> 防災減災 <input type="checkbox"/> キャリア
授業で扱う「志同」 (本学で最初に育成するマインド) (2019年度以降の授業可能) ※履修認定の条件はAND条件	<input type="checkbox"/> 信州志向 <input type="checkbox"/> グローバル <input type="checkbox"/> 環境
全学理創特別教育プログラム (2019年度以降の授業可能) ※履修認定の条件はAND条件	<input type="checkbox"/> ローカル・イノベーション養成コース <input type="checkbox"/> グローバル・ICT人材養成コース・BASIC <input type="checkbox"/> 日本経済 <input type="checkbox"/> 国際理解 <input type="checkbox"/> グローバル・ICT人材養成コース・ADVANCED <input type="checkbox"/> グローバル・ICT人材養成コース
検 索	<input type="button" value="検索"/>

③検索条件を指定して「検索」をクリックしてください。

eALPS(信州大学共通教育基盤システム)利用の手引

eALPSで授業コースを利用するには
キャンパス情報システムから履修登録をする必要があります

1. eALPSへのアクセス

eALPSへアクセスするには、インターネットに接続できる
パソコンからWebブラウザを利用し
ポータルサイトACSU

<https://acsu.shinshu-u.ac.jp/>

へログインする必要があります。

ポータルサイトACSUにログイン後、画面下方「eALPS」
のメニューに表示される[eALPS]をクリックします。

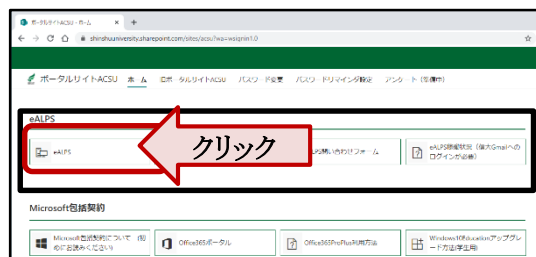


図1 ポータルサイトACSU ログイン後の
「eALPS」のメニュー画面

2. eALPS時間割利用方法

eALPSへアクセスすると、eALPS時間割に、各自履修登録をしている授業名が表示されます。eALPS時間
割に表示されている授業名をクリックすると、その授業コースを利用することができます。

eALPS時間割の詳細については、下の図2を参照してください。

【年度選択】
過去のコースを閲覧する時は
年度を選択します。

【e-Learningセンターからのお知らせ】
重要なお知らせが掲載されます。必ず確認してください。

【ログインID】
学籍番号が小文字で表示されます。

【学部リスト】【表示オプション】
時間割に表示されないコースの確認は
こちらのボタンから行います。
("3", "4"の説明に従ってください。)

【お問い合わせ】
メールでe-Learningセンターに
問い合わせができます。

【授業アンケート】
各授業ごとにアンケートが表示されます。

【コース情報】
開講時期・時間割コード・担当教員等
コース情報が表示されます。

【集中・不定】【ガイダンス・その他】
開講時期が“集中・不定期”の授業や
シラバスにないガイダンス用コース等は
時間割表欄外に表示されます。

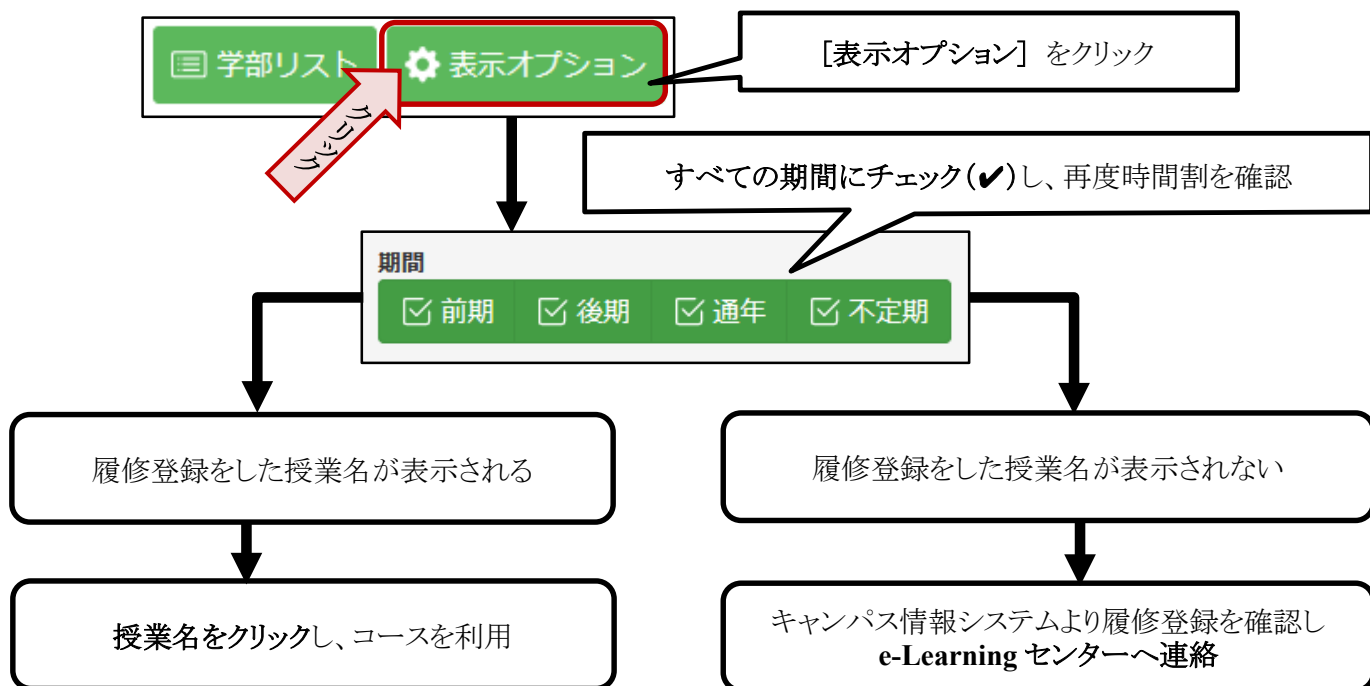
図2 各自のeALPS時間割画面

※ 時間割に授業名が表示され、授業コースを利用するには、キャンパス情報システムに履修登録をしてから1日程度かかります。
※ eALPS時間割は、キャンパス情報システムの時間割とは表記が異なります。



3. eALPS時間割 期間表示の変更方法

履修登録をしている授業名がeALPS時間割に表示されない場合、または、期間外(前期・後期等)の授業コース(履修登録済み)を確認したい場合は、表示期間を変更します。



4. eALPS時間割に表示されないコースの検索と利用方法

ゲスト公開や自己登録等のコース(履修登録なしに利用できるコース)を利用したい場合は、以下の手順でコースの検索を行いコースを利用します。

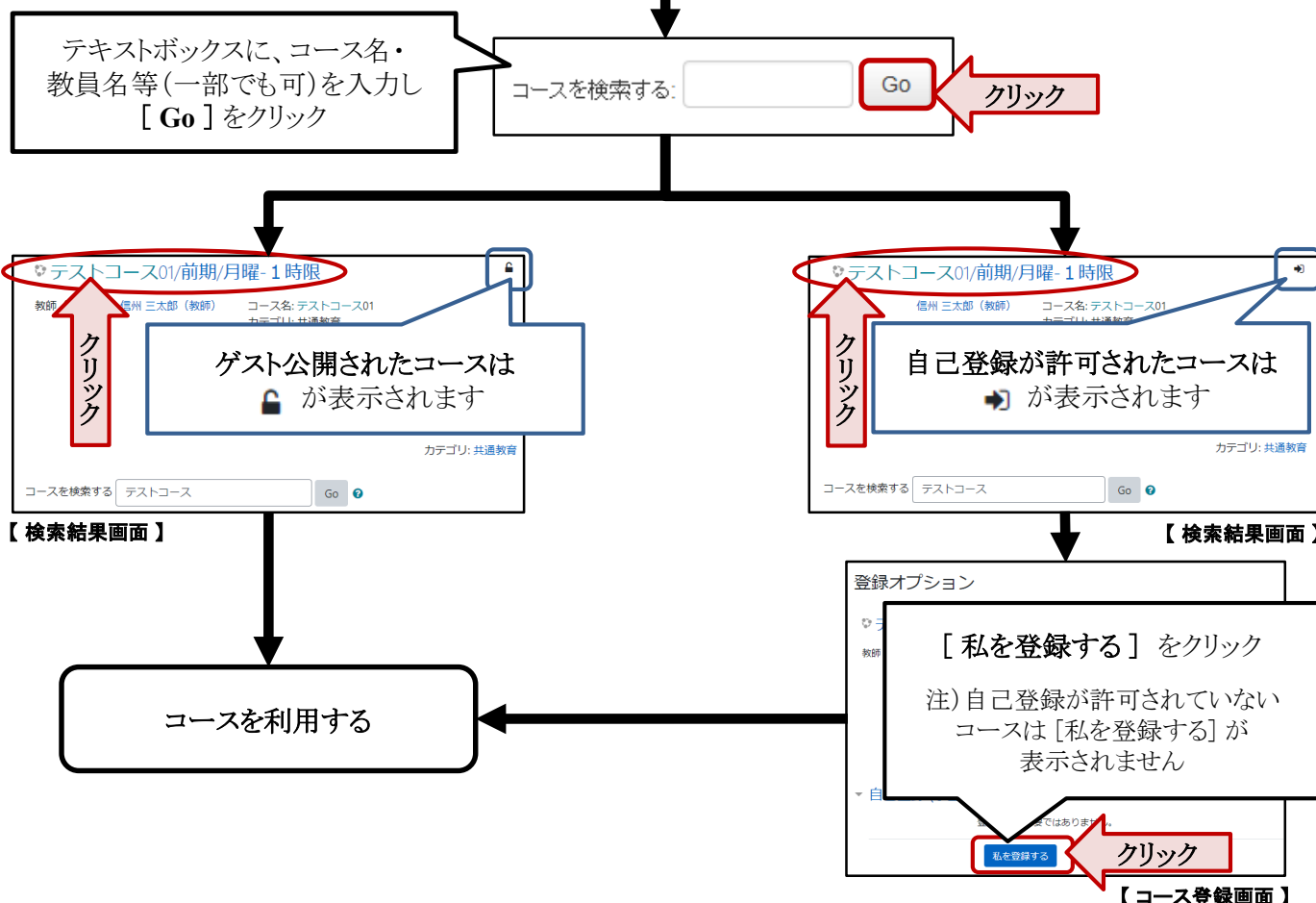


図3 学部リスト画面



図4 各学部マイコース画面

ゲスト公開・自己登録を許可しているコース
(履修登録なしに利用できるコース)を検索する



4. 相談窓口

eALPS の利用方法で不明な点がありましたら、e-Learning センターにメールを送っていただくか、直接e-Learningセンターまでお越しください。

メールアドレス: elarning@shinshu-u.ac.jp

場所: 全学教育機構 南校舎 2階

(平日 9:00 ~ 17:00)

教員名簿等は省略
(46ページから49ページ)

総合人文社会科学専攻
人間文化学分野
履修案内

2022年度

信州大学大学院総合人文社会科学研究科